

It's a thing of the past. but ...

heart.

and now ...

A O 4

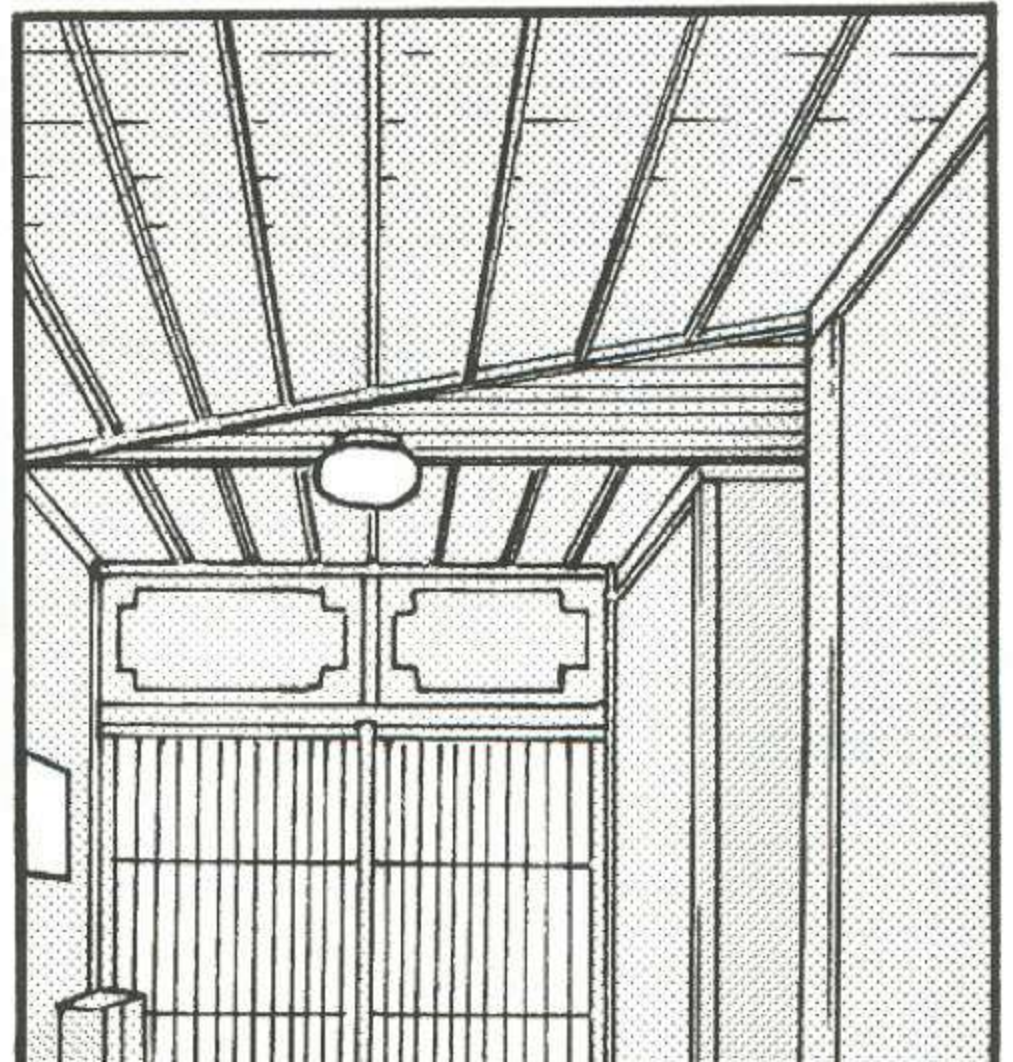
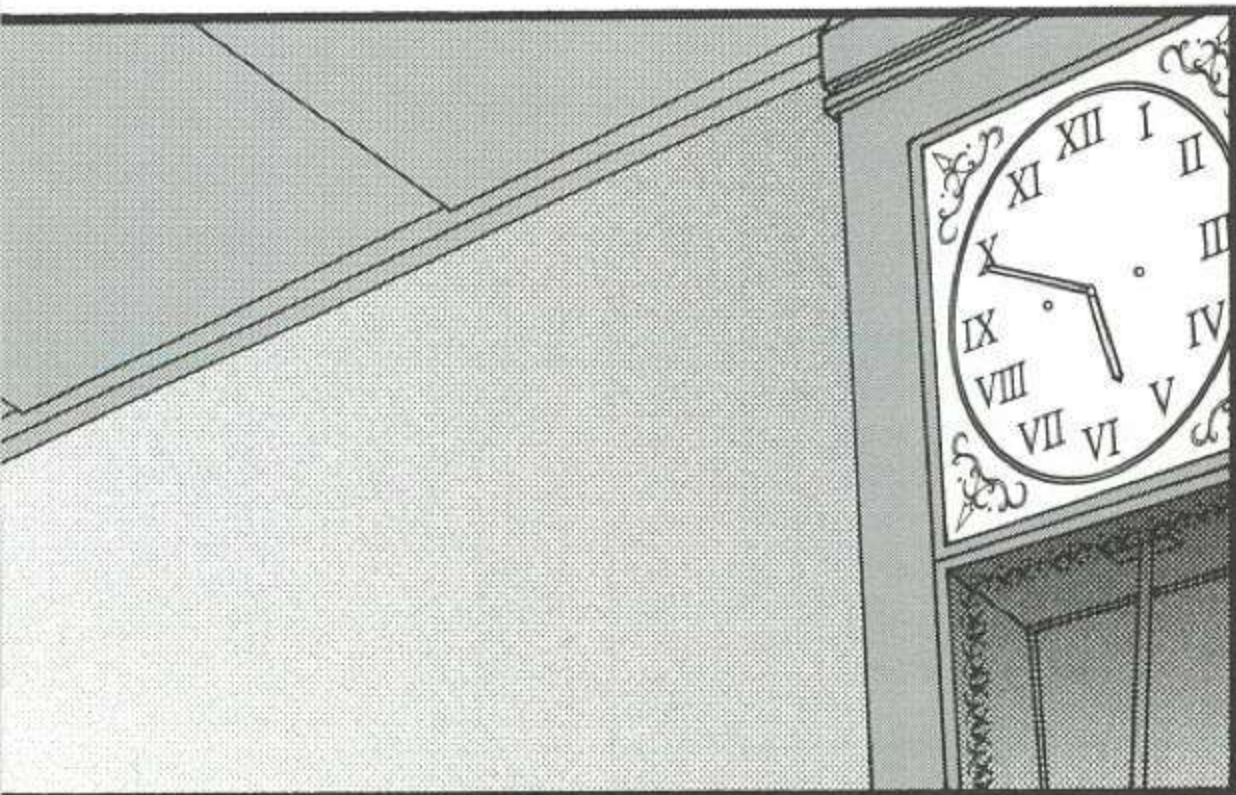
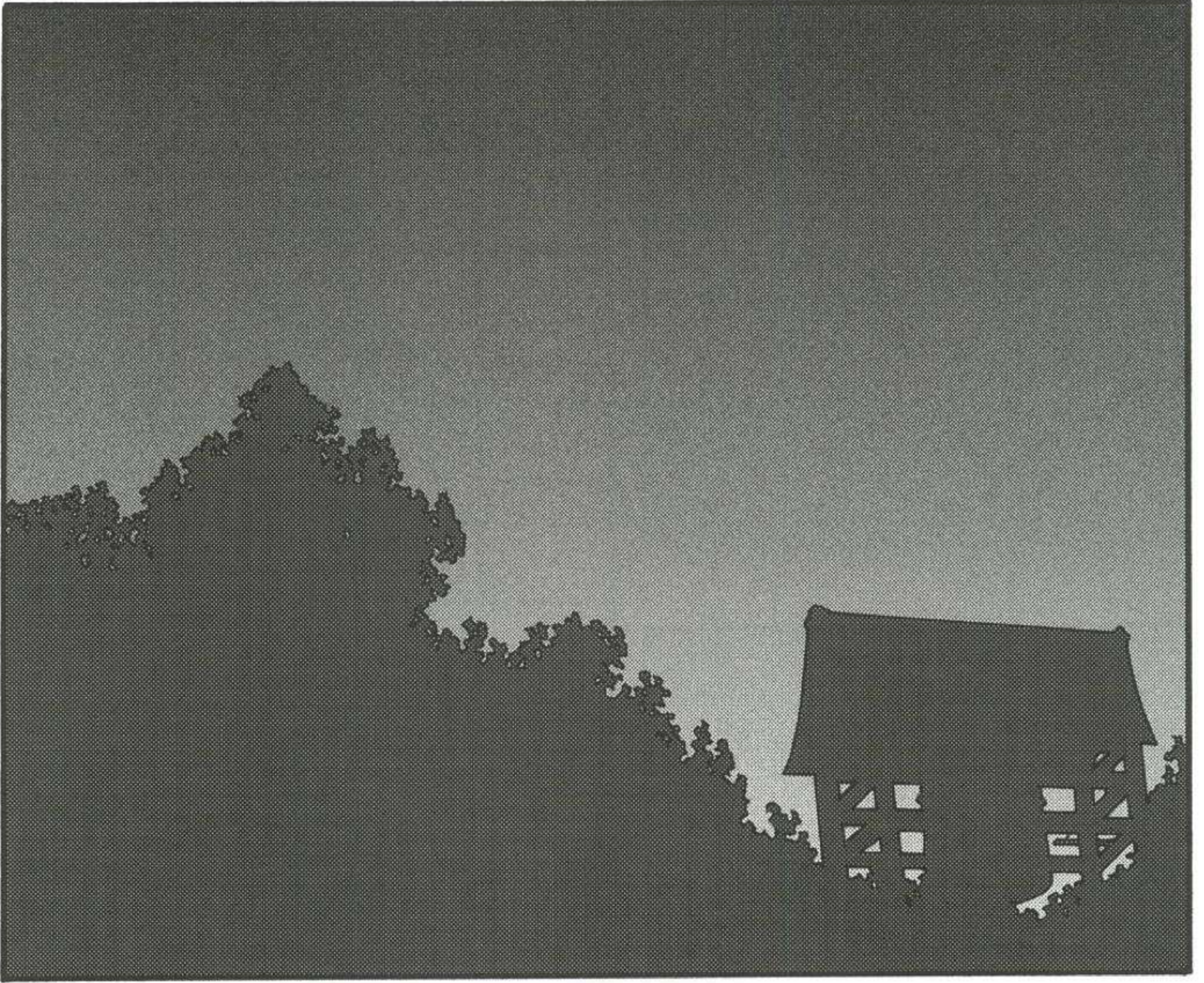
蒼4

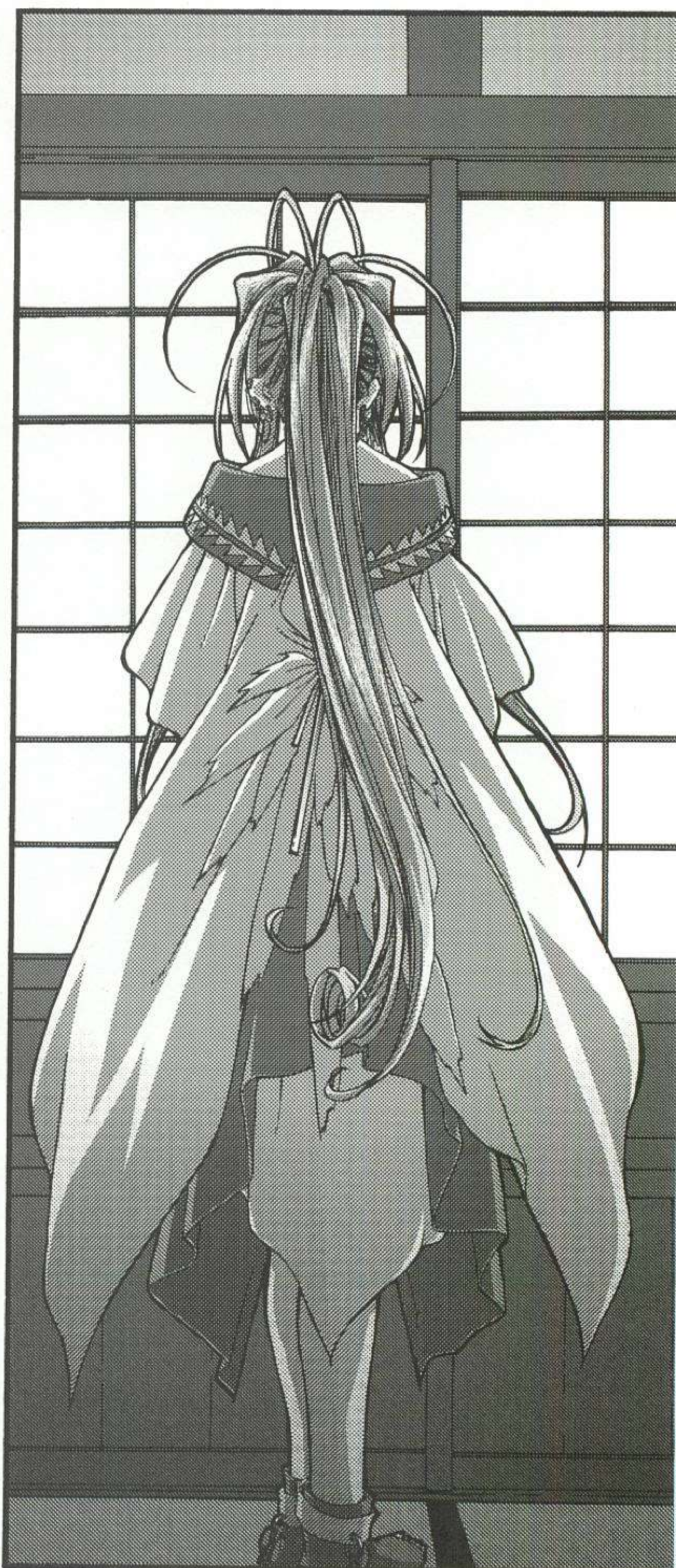
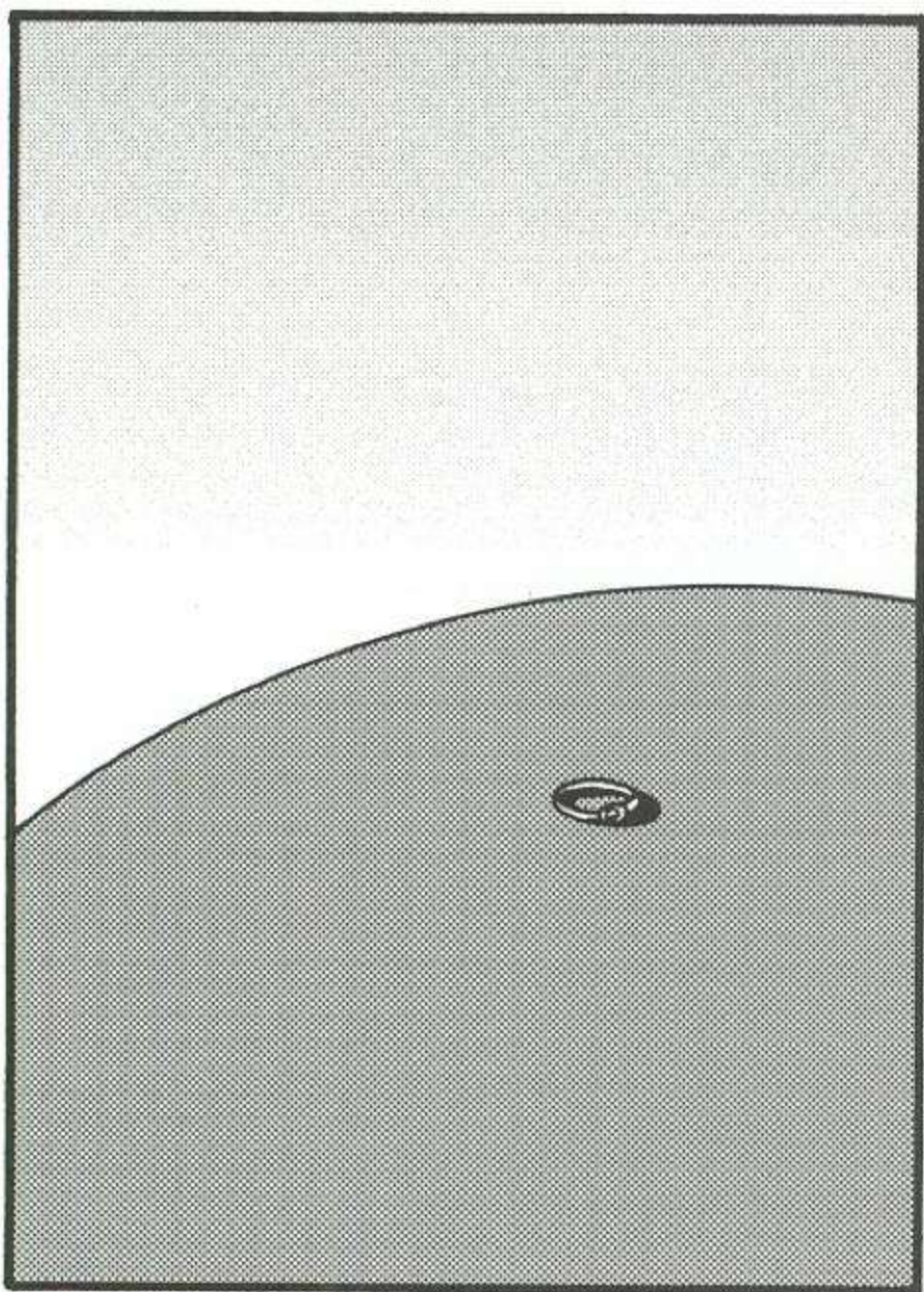


FAITH

The word has a deep meaning ...

蒼 4



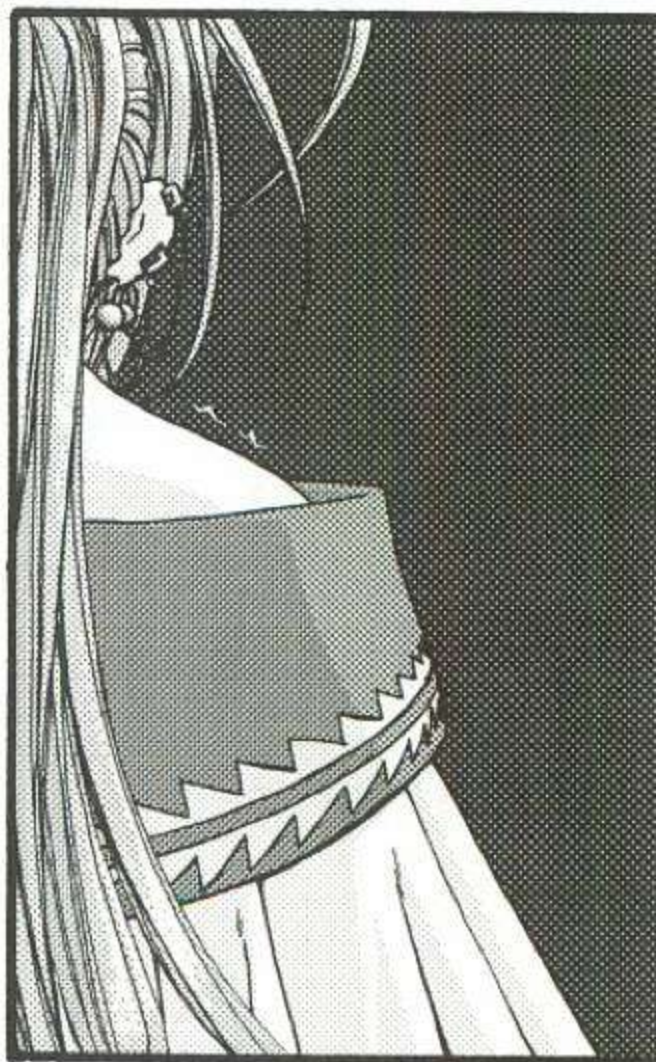
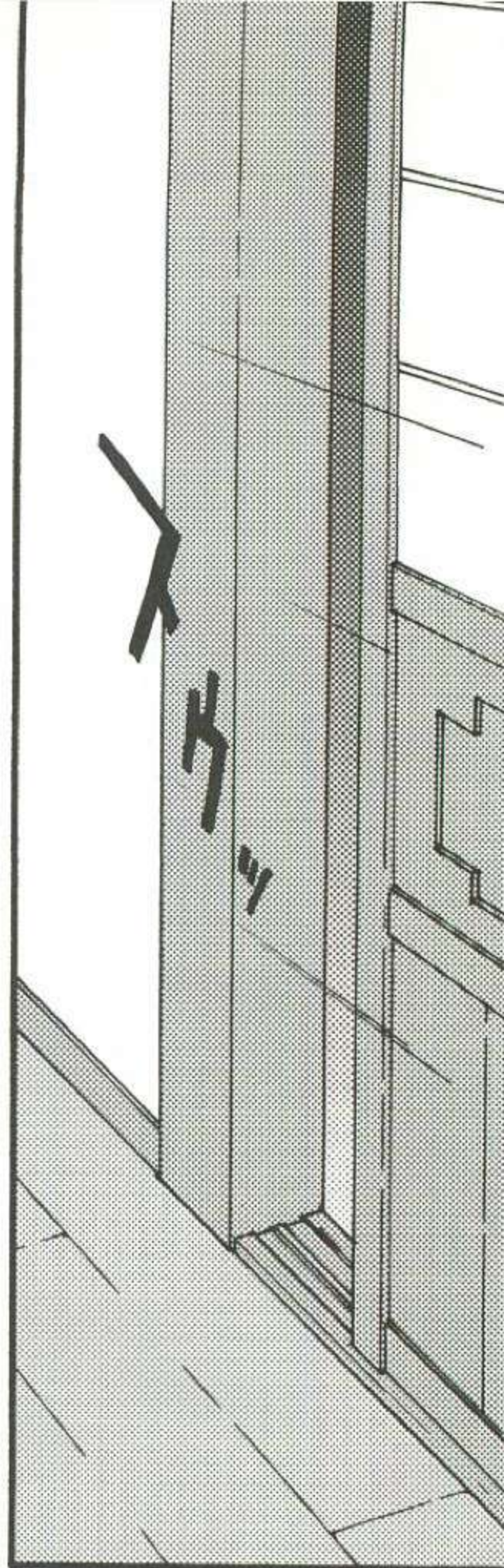


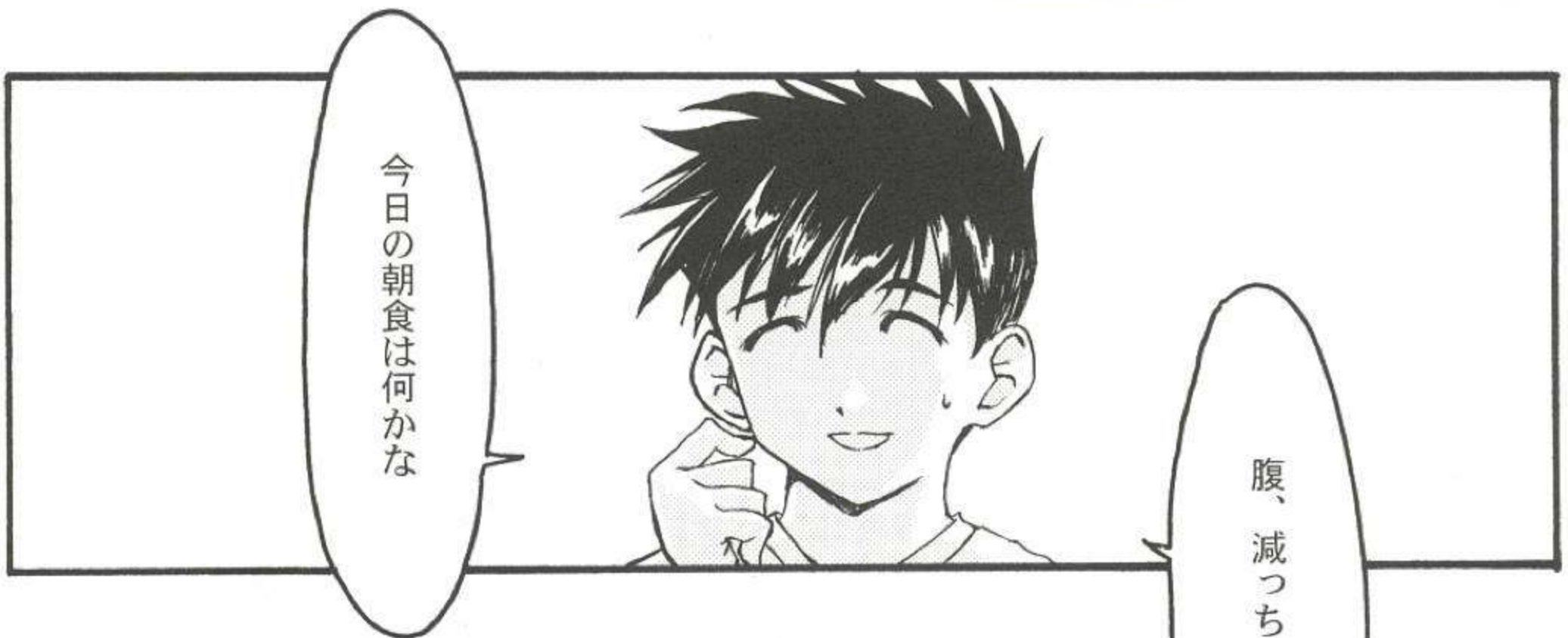


ベルダンディー



螢一さん……





ベルダンディー

君のような女神と
ずっと一緒にいたい

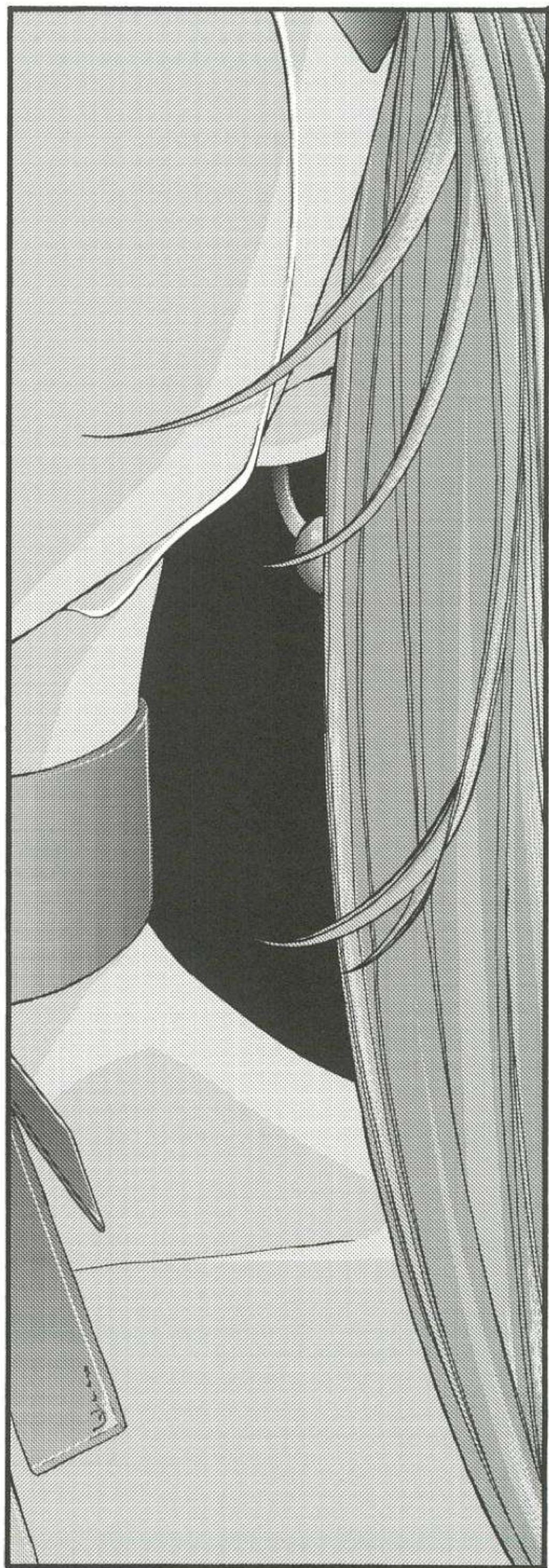
今も…

変わってないから

初めて会った時、おぼえてる？

それじゃあ

朝食が出来たら
呼んでね



たとえ何があっても

螢一さんが望んでくれるなら
私はここにしよう

それは私の望みでも
あるから……………

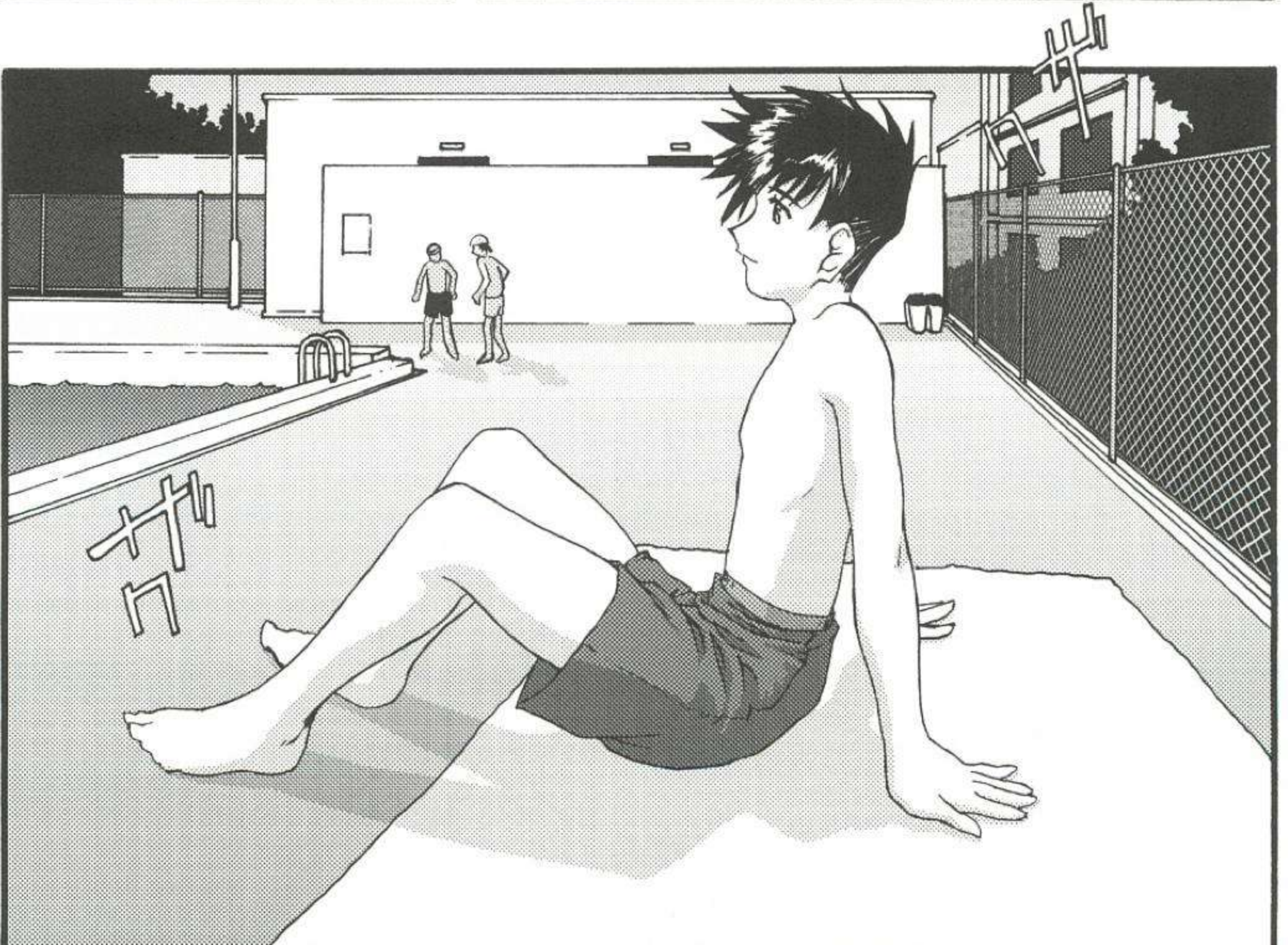
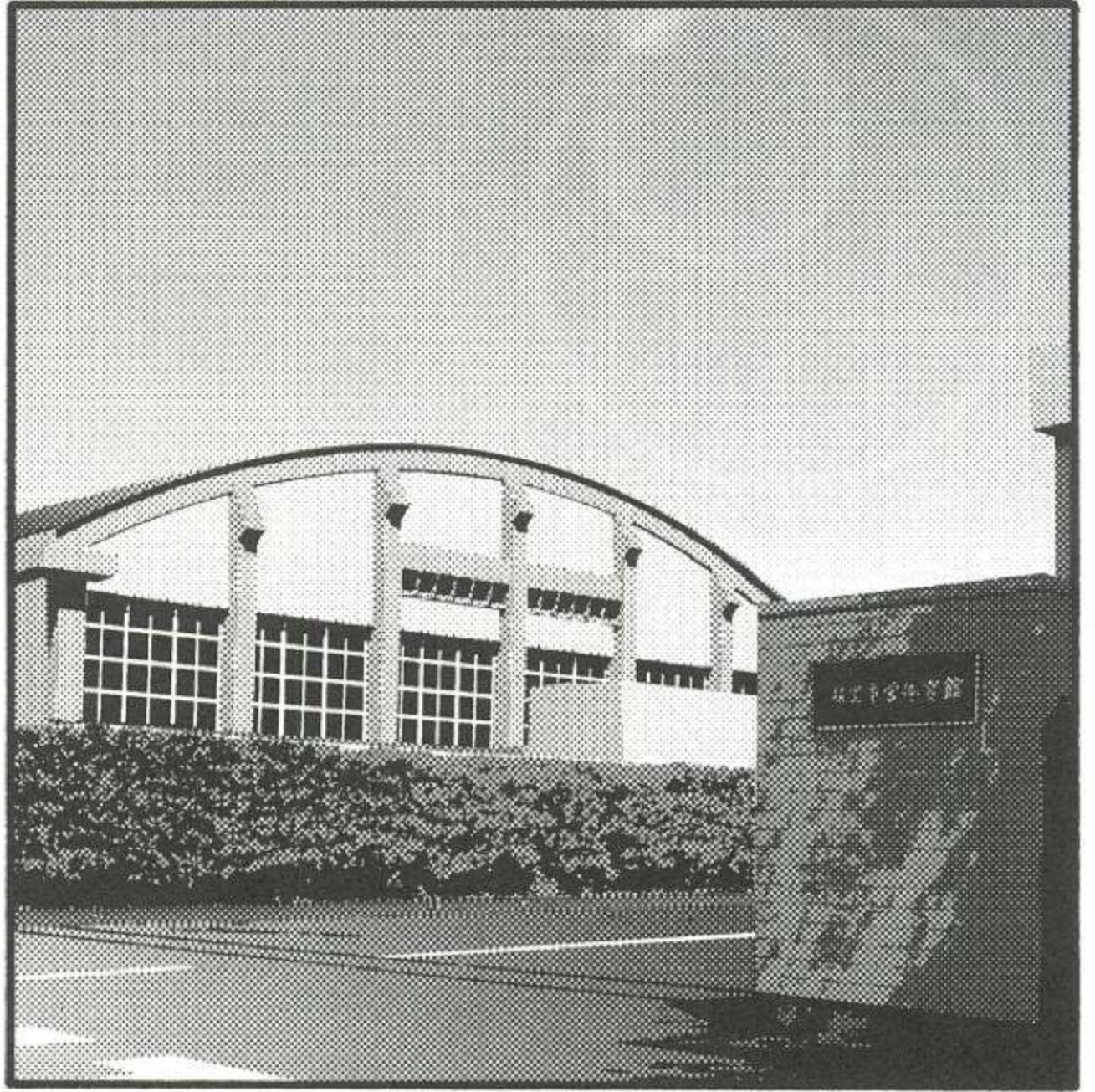
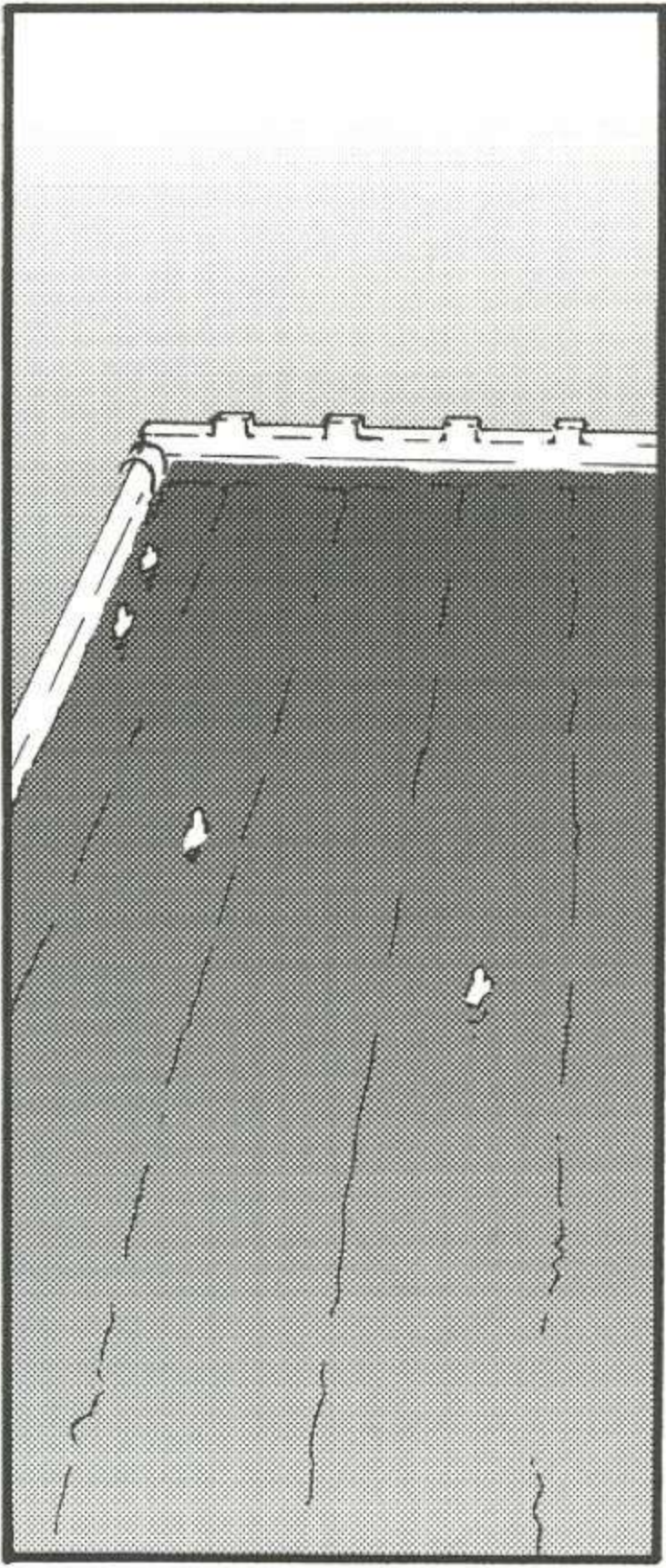
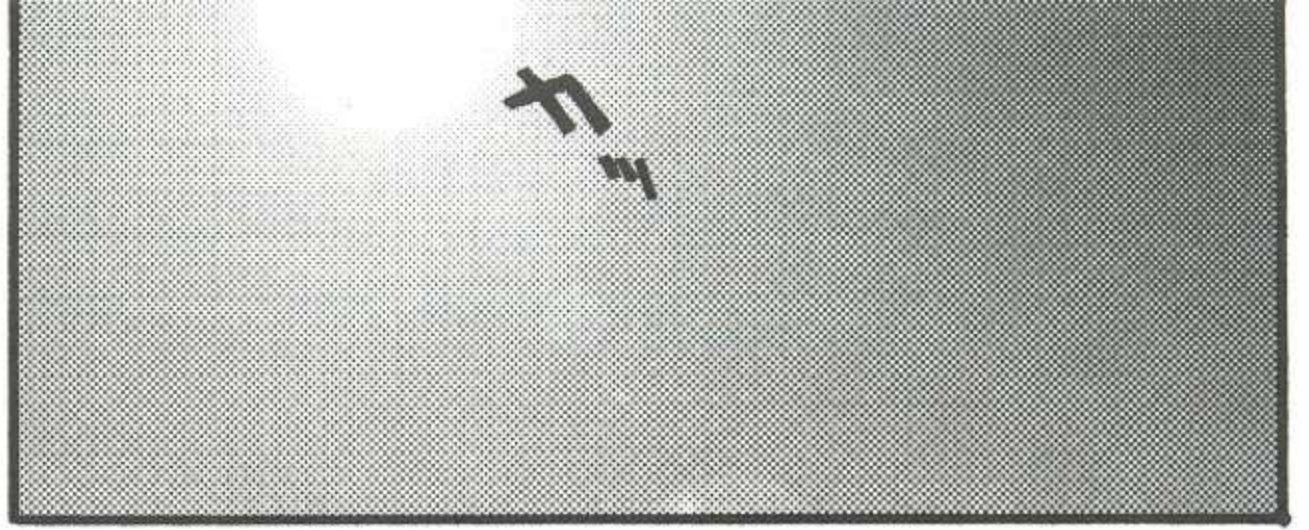
私が私でいられるように

たとえ何があっても

今までのように笑っていよう

蒼 4

何があっても……

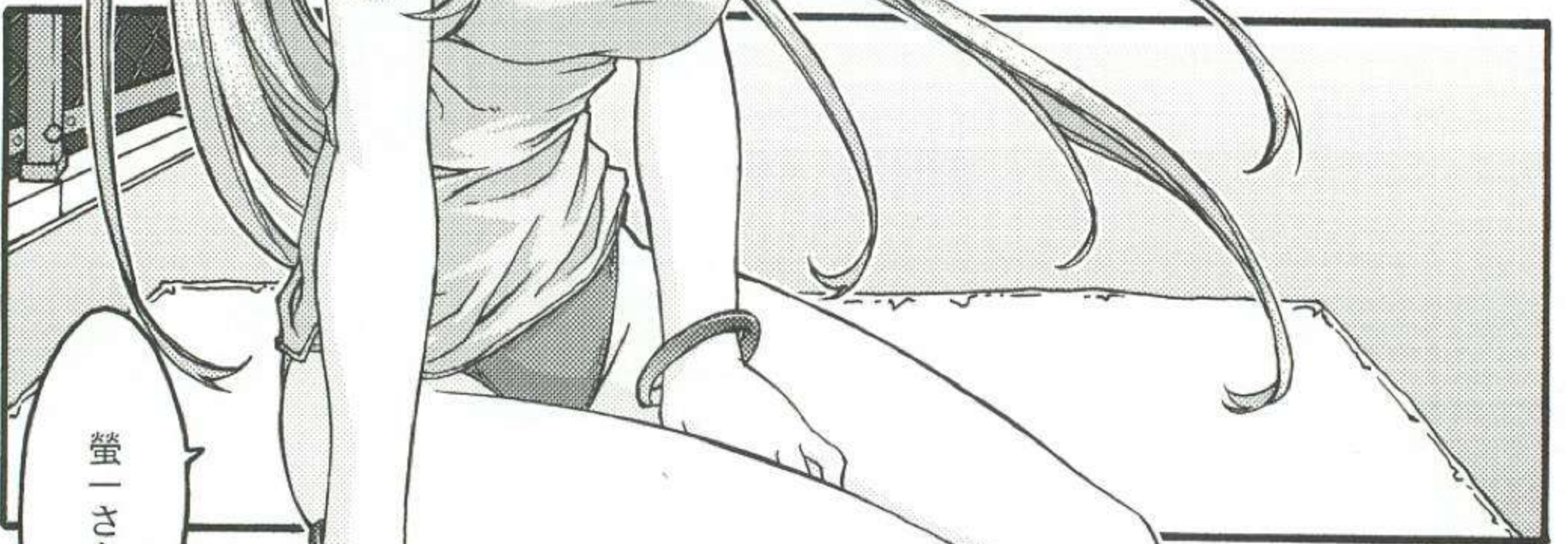




?



なんですか？



螢一さん？





……………それにしても



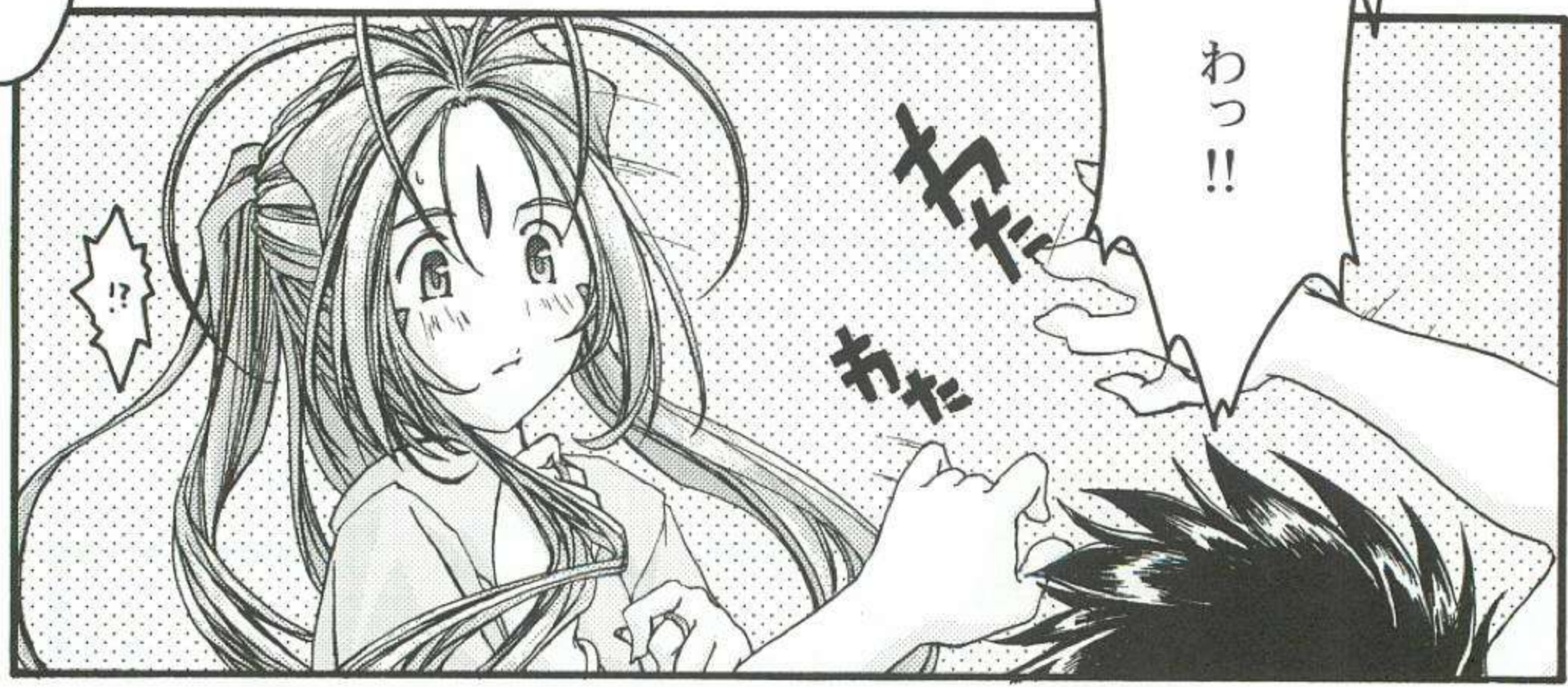
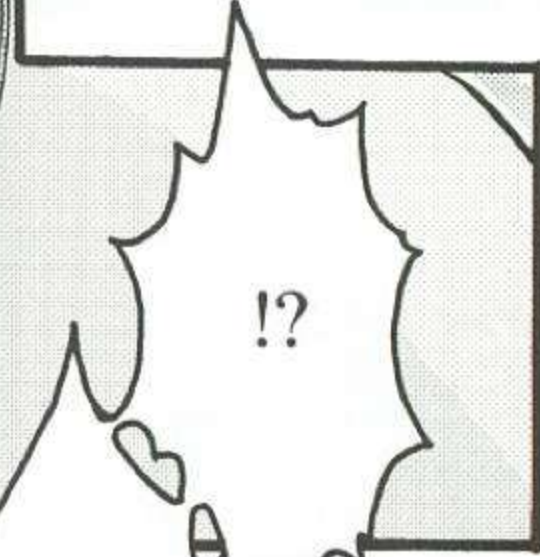


—ん？



あきんど……

螢一さん？



!?

おた
おた

わっ!!

え、えっと

ドキ

ドキ

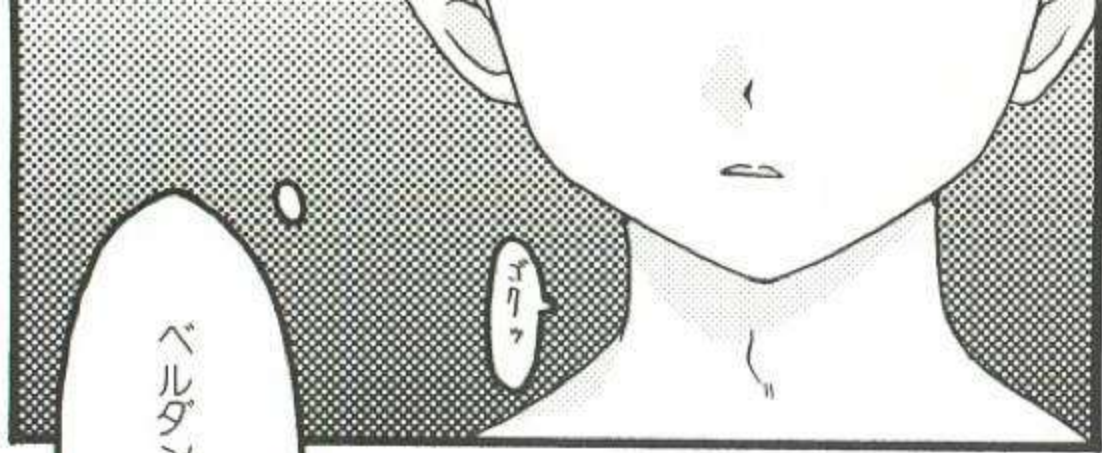
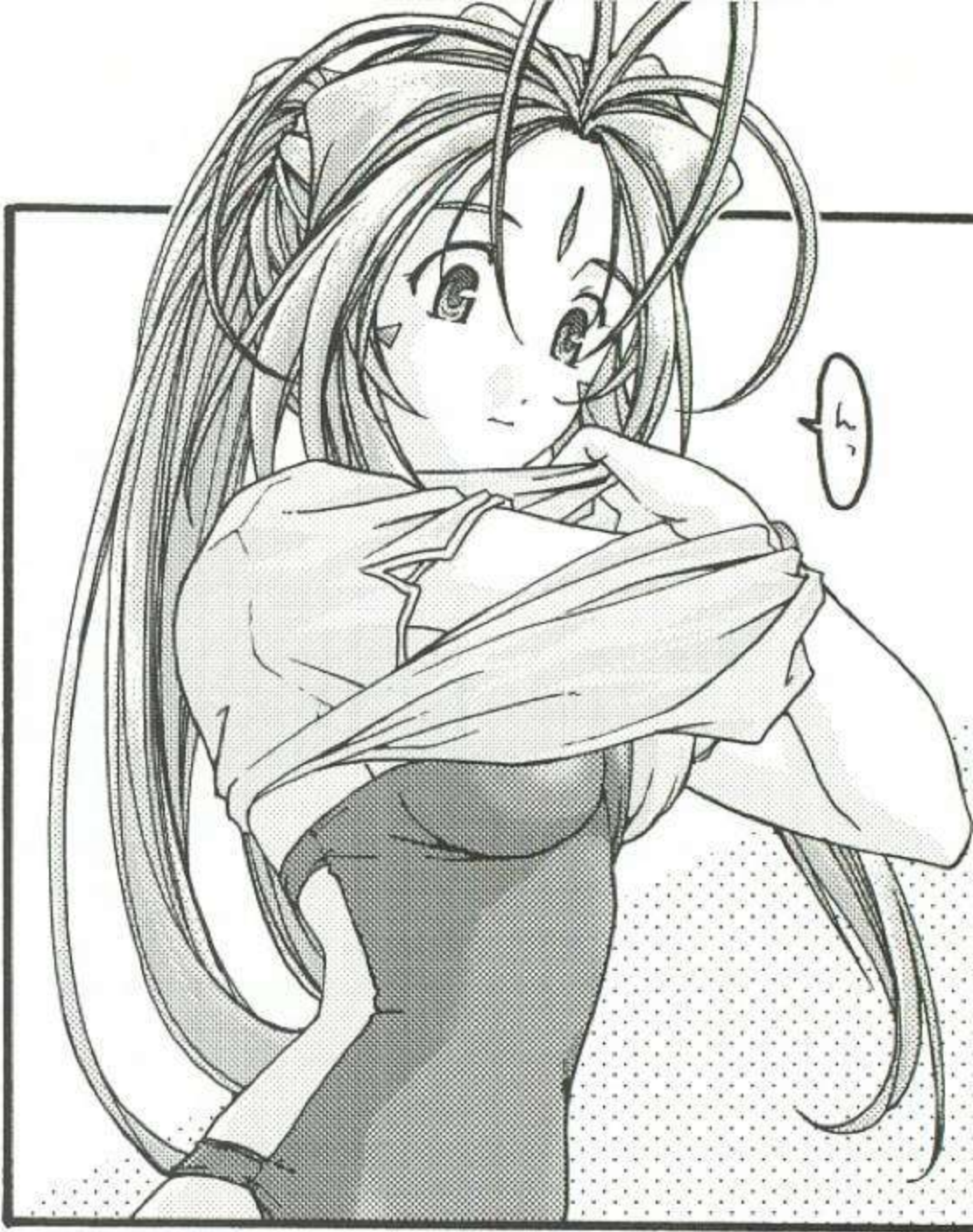
ベルダンディーは
泳がないの？

私ですか？

そうですね

じゃあ

私も泳いできますね



胸はもまれるほど
大きくなるなんて言うけど

ベルダンディーの胸を
こんなに大きくした

男が……、いるんだらうか

あの日——

部屋の中から
聞こえてきた

ヘルタンディーの声



……
でも

あれは……

あああああんっ!!

ヘルタンディー限って

そんなことは……

SPUN!!



ちよつと螢一っ!!

何ジロジロと
見てんのよっ!!

いいじゃありませんの

健康な男性なら
普通の事ですわ

そんなの私が
許さないわ!

そんなだからあんたは
お子様だっというのよ

そう考えるとき

その水着、ぴったりかもよ

なによそれっ！ あんたが
こういうのがいいって
ウソ教えたんでしょ!?

いやあの…

文句があるなら
今ここで替えれば？

裸ニハカシマセヨ?

なんですってえっ!!

ちよつと、お二人とも
静かにしてくださいませんか？

静かにしてくださいませんか？

だめよ、スクルド

姉さんも……

いっつも人の事
子供子供って、

ベルダンディー
ほっておきないな

……

この…

バカなクソ野郎!

バカなクソ野郎!

バカなクソ野郎!

それでもまあ

なんでこの人たちも
いるんだらう……

来て良かったかな

バカなクソ野郎!

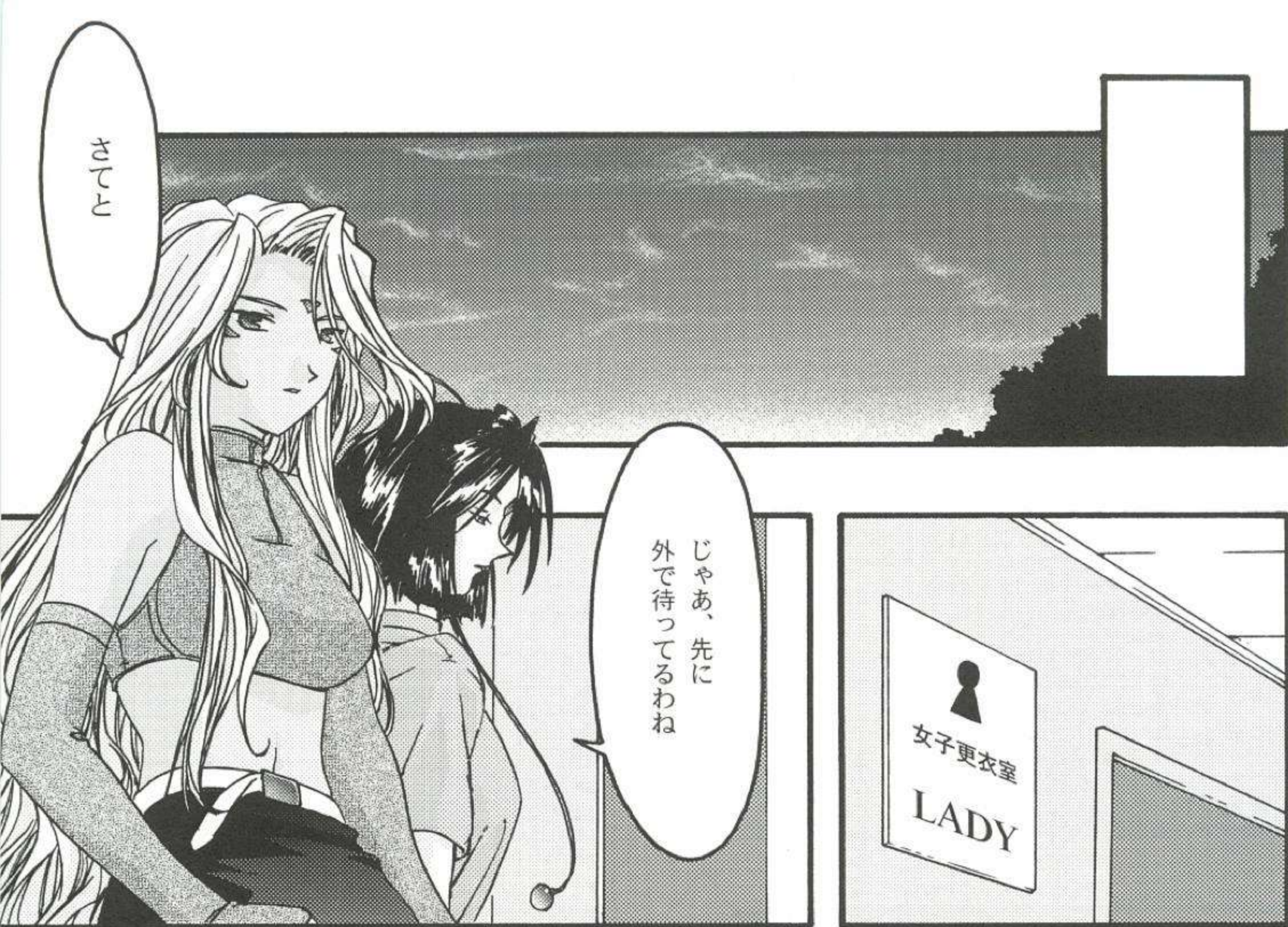
バカなクソ野郎!



それに

聞いて

ベルタンディーは
ここにいるんだから



さっさと

じゃあ、先に
外で待ってるわね

女子更衣室
LADY

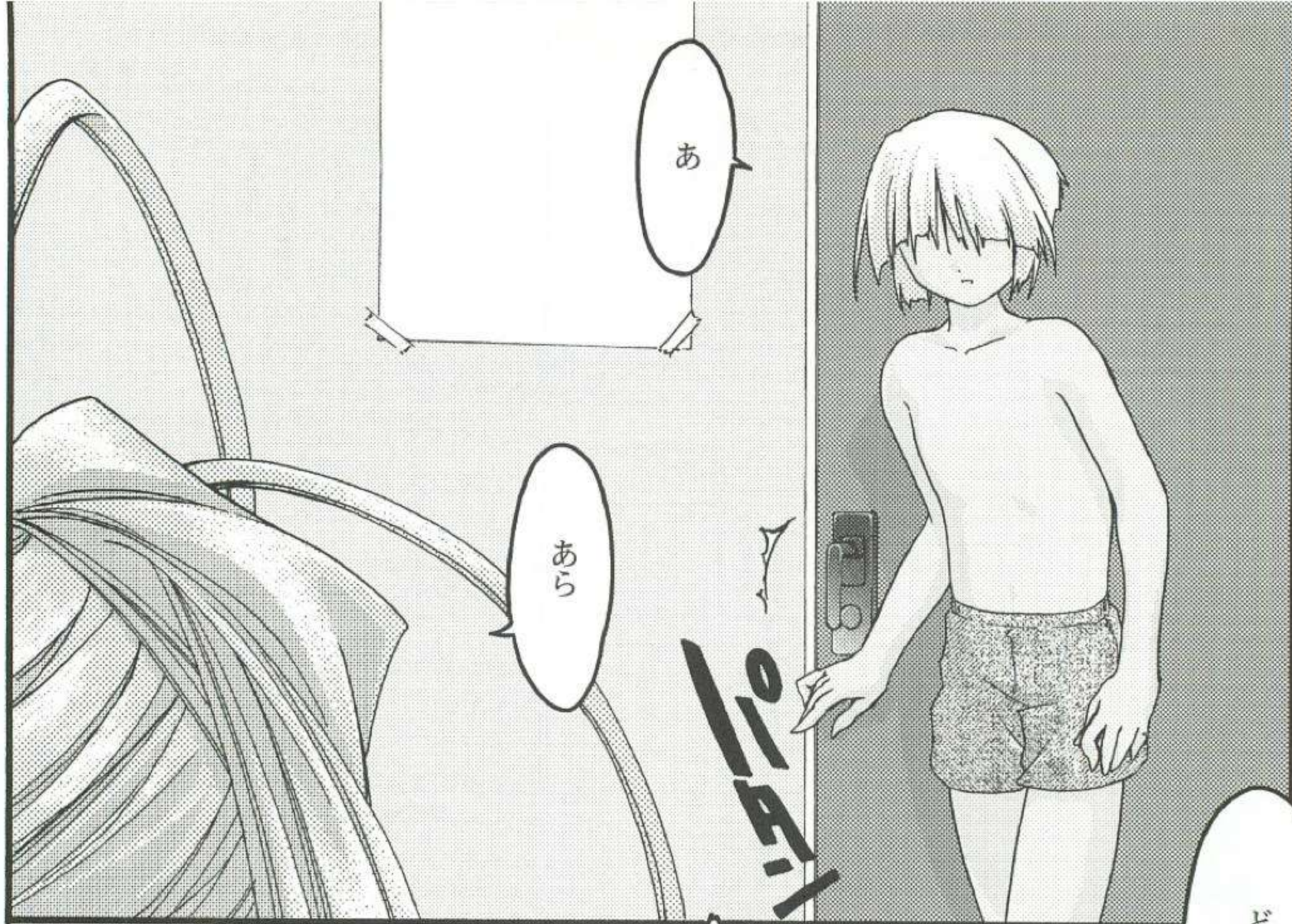


スケルドはまだ
遊んでるのかしら

?



ええ



あ

あら

アハハ

どうしたの？

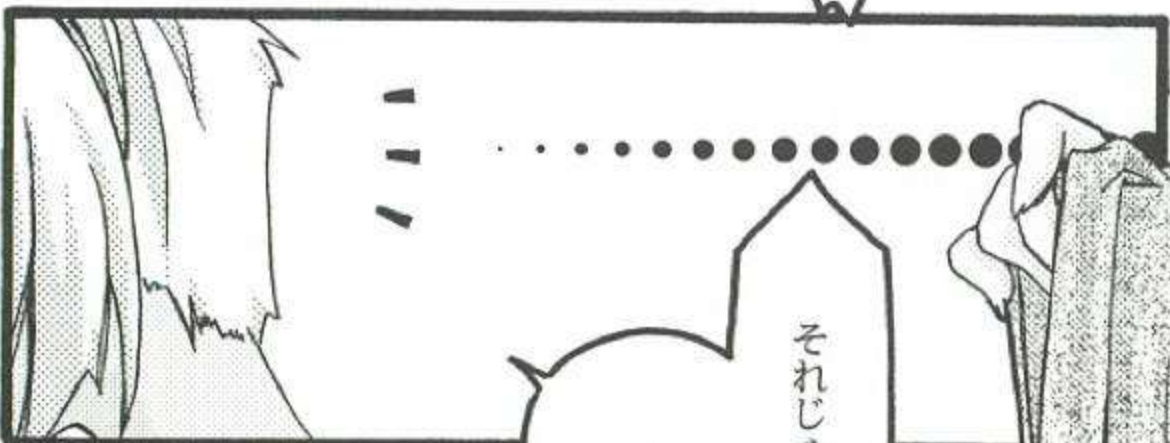


ご
ごめんなさい

間違えちゃった



こっちは女子更衣室よ？



あ
それじゃ

お姉さん

背中になにかついてるよ

え、本当？

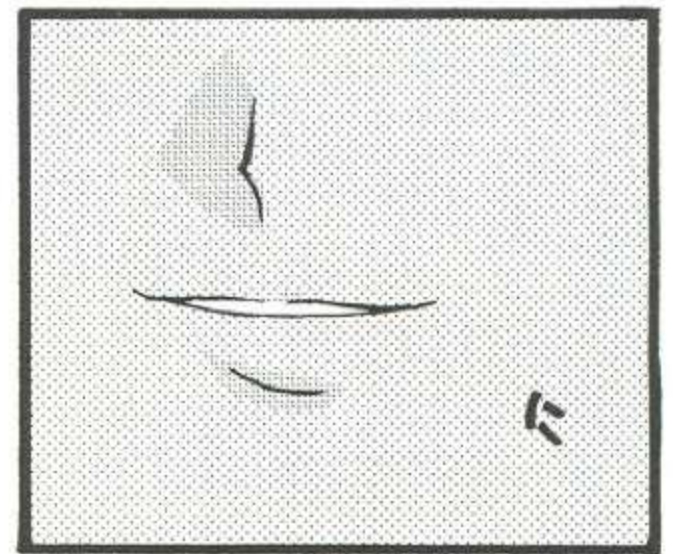
ボクが取ってあげるから

そこに座って

え、ええ

お願いね

!?





やっぱり大きいな

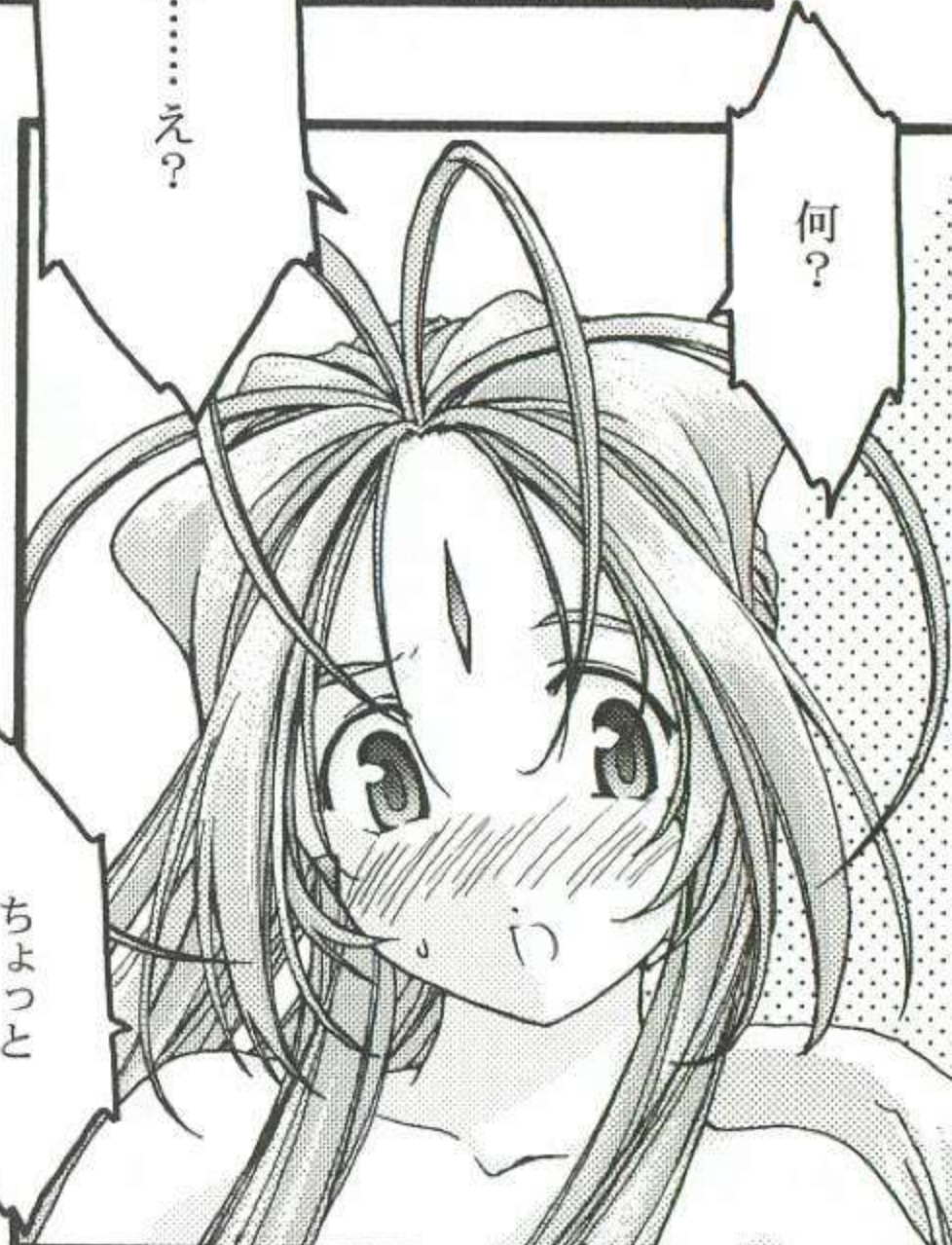
モッ



乱暴にされるのが
良かったんだよね

ベルダンディー

モッ



え……え？

何？

ちよつと



!?

なぜ……
私の名前を

言うことを聞く
……って約束

忘れてないよね

—そういふ……

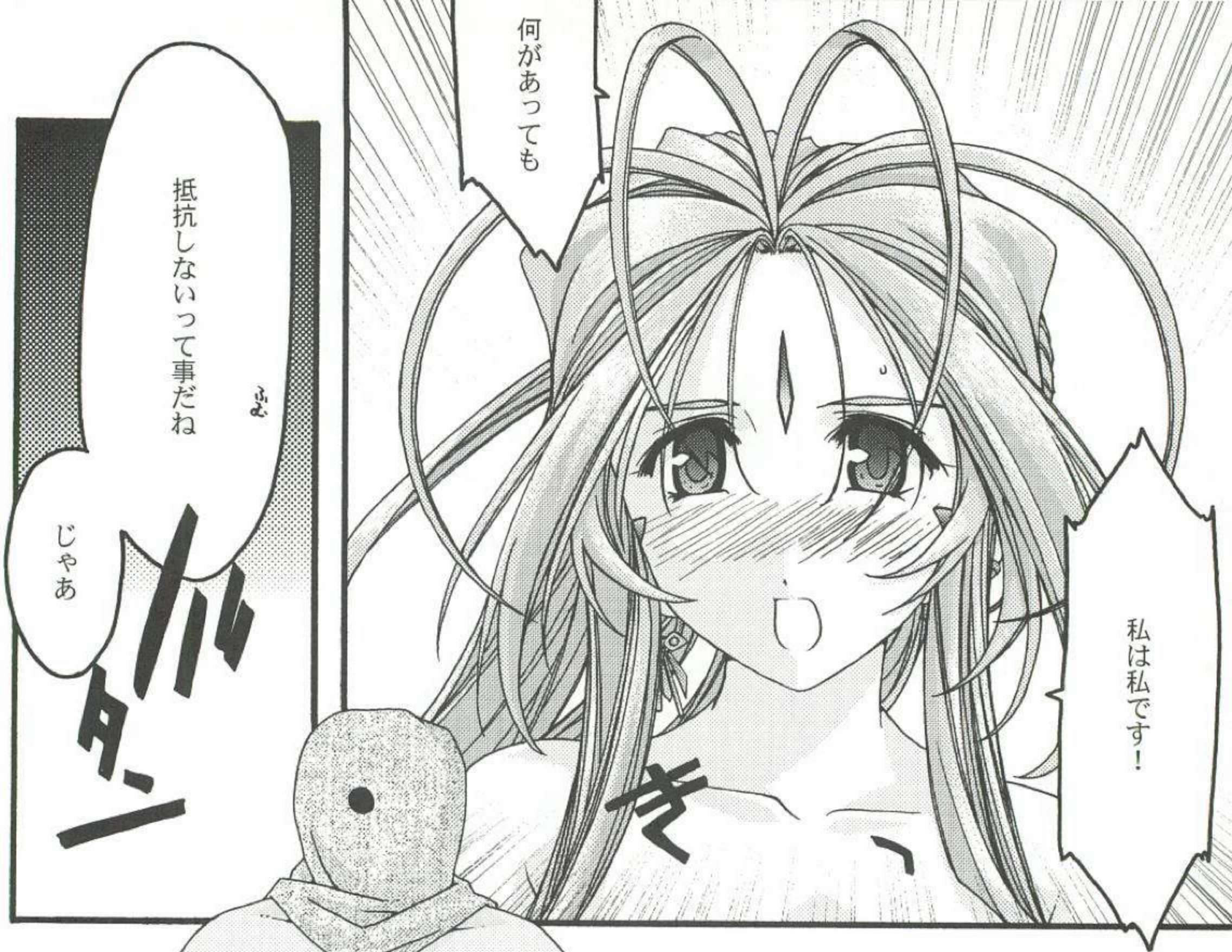
事、ですか……

わかっています……

私の身体なら
好きにしてください



でも……



何があっても

私は私です！

抵抗しないって事だね

じゃあ

アッ
アッ
アッ



それにあなたは……

スクルド！

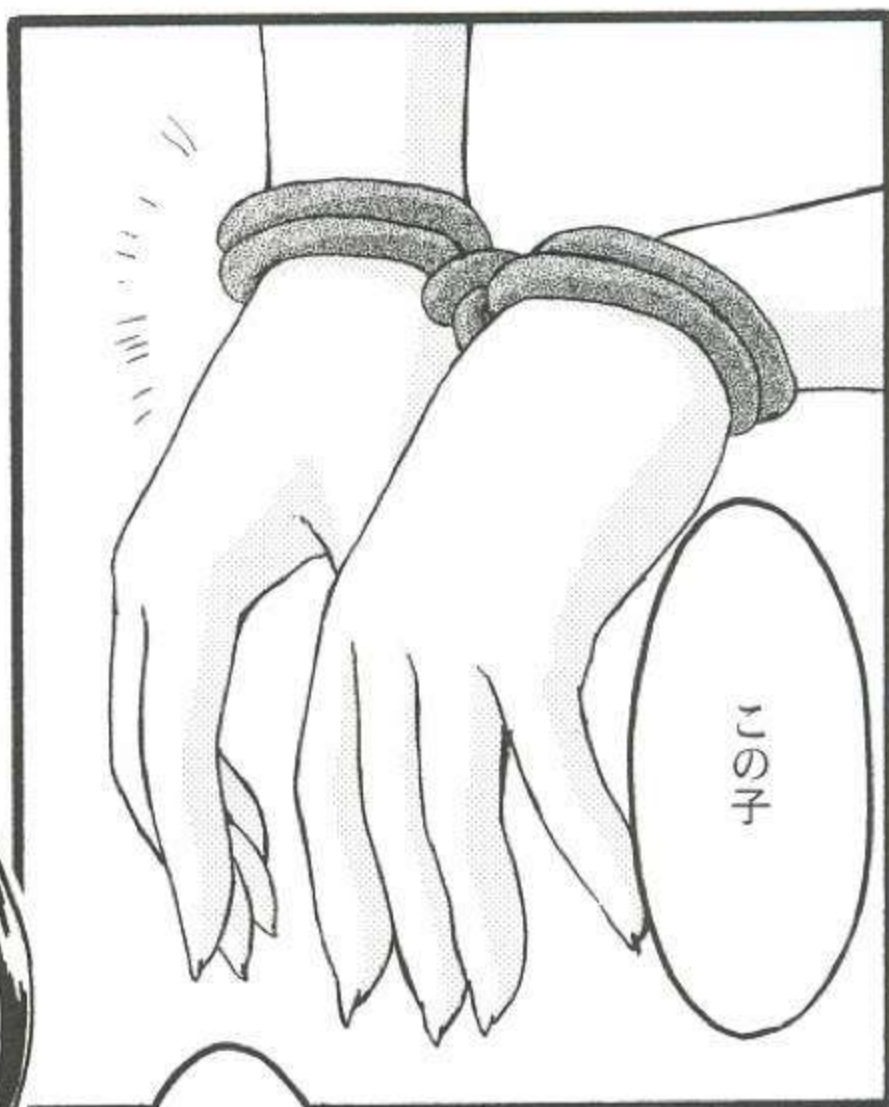


！！



人質としては
いらなかったけど

君と同じだったよね



この子



彼女も一緒にどう？

……？



ダメっ！！

！！

君一人で僕ら2人の
相手をするのは

大変でしょ？





私が二人を……



満足させますから……

だそうだよ



約束したのは私です！

その子には
何もしないでっ！



良かったね

君とするって

じゃあベルダンディー

まずは、ボクの相手を
してもらおうかな



ズル



まず最初に

君から気持ちよく
してあげるよ

!?

ぽん

ぽん

ベルダンディーは
胸が感じるんだったね



ん

特に乳首が弱かったよね

やっ...



んっ

んっ... ああ

んっ



どう、ベルダンディー
気持ちいいでしょ？

あああつ！

そ…そんなこと

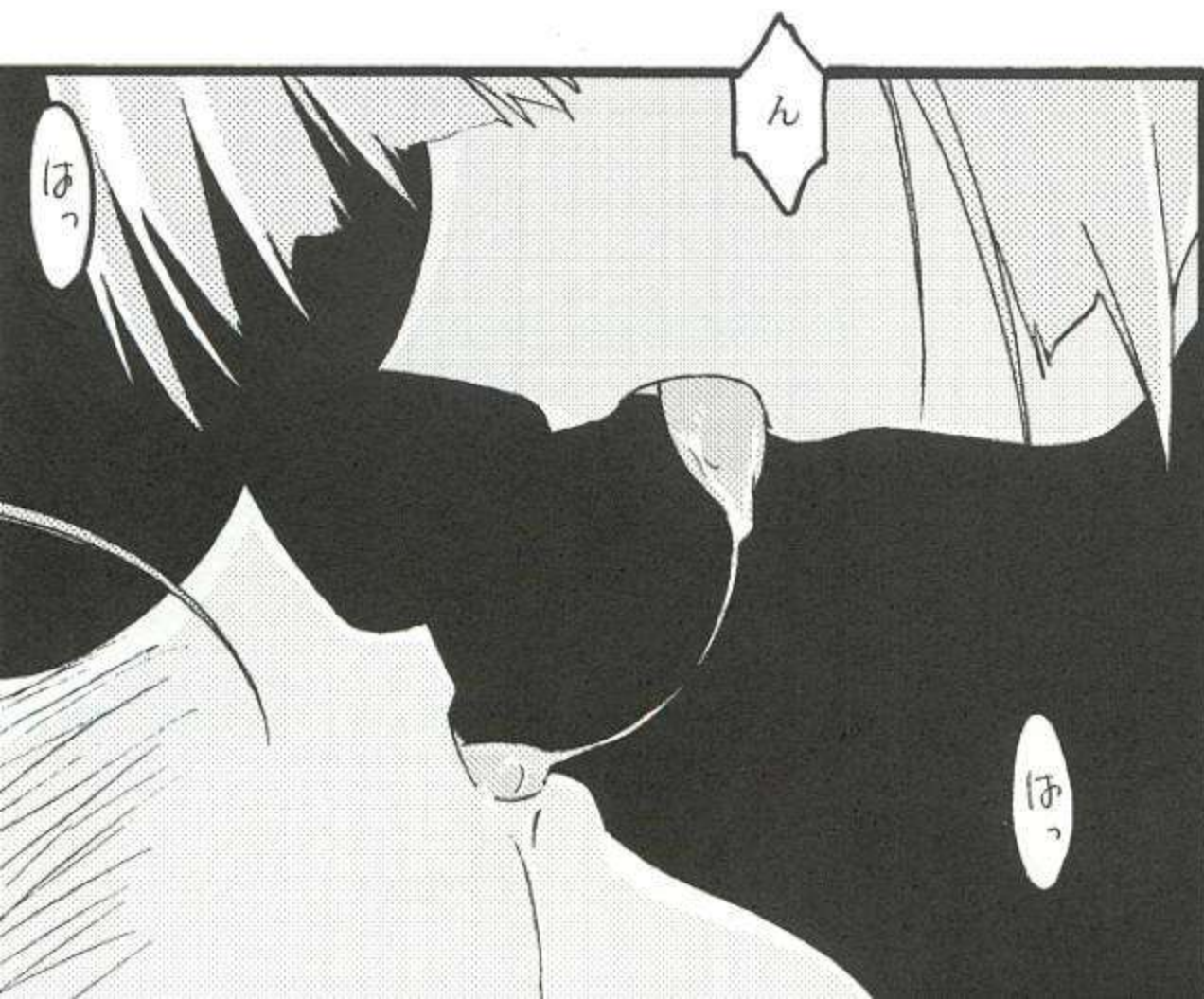
ありま…せん…

あつ

答えるんだ

君はこうやって

胸を強く揉まれながら、乳首を
いじられるのが感じるんだよね



ベルダンディー、君は
犯されると決めたんだ

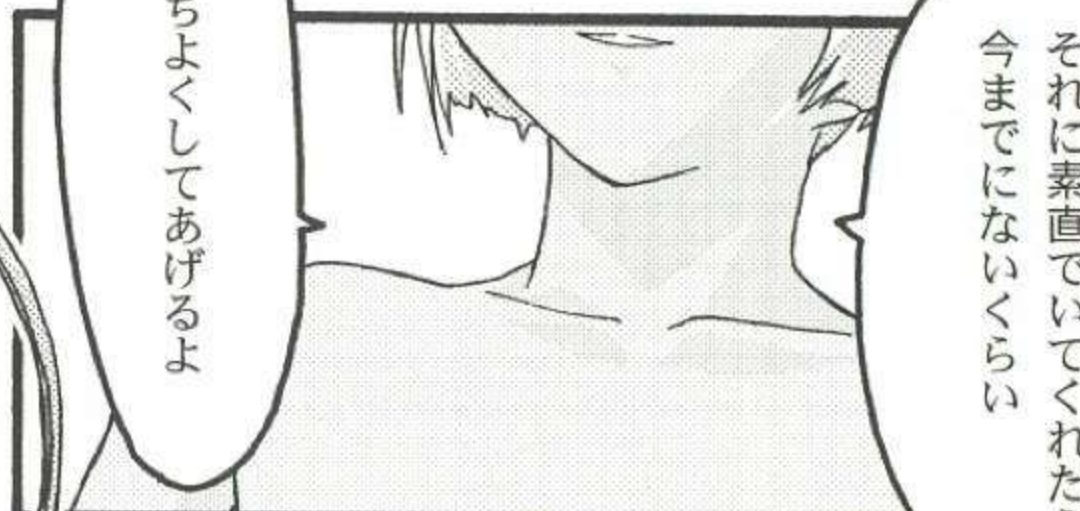
ボクの言うとおりに
しないとダメだよ

それに素直でいてくれたら
今までにないくらい

気持ちよくしてあげるよ

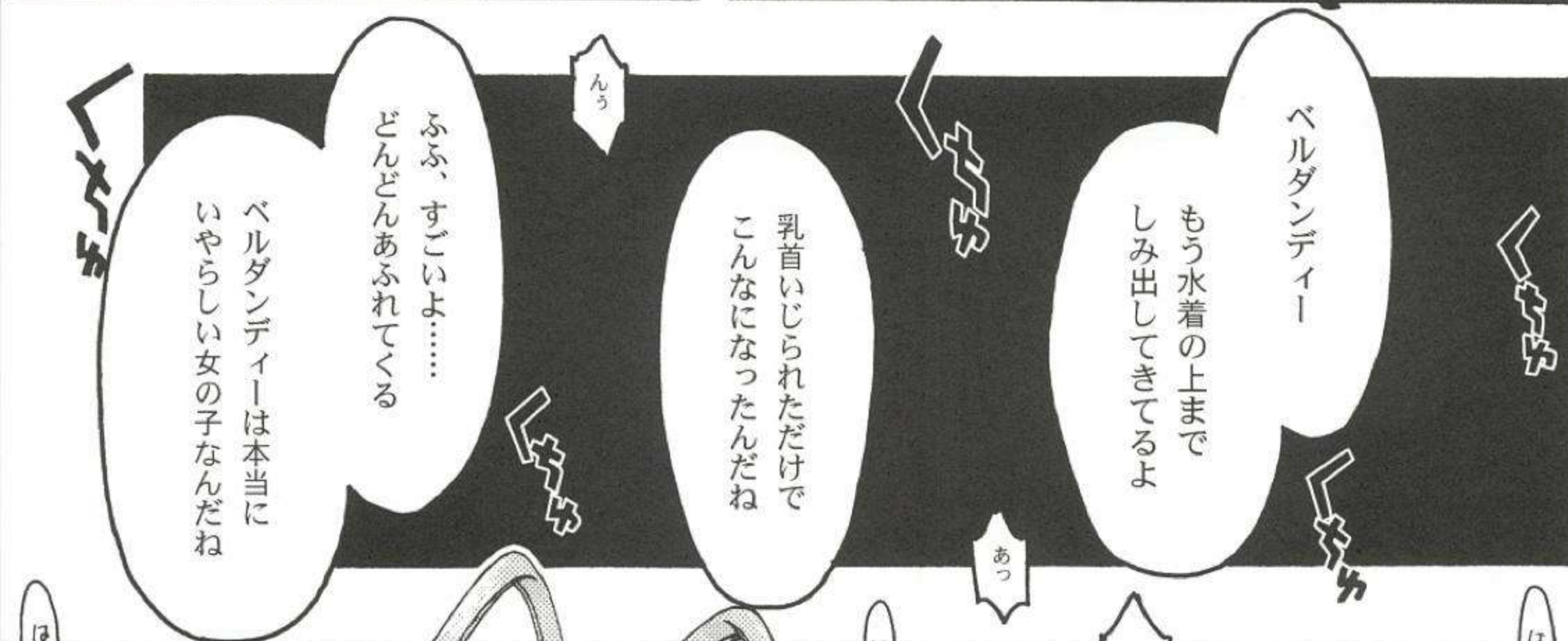
足をひらいて

イかせてあげる





あっ



ベルダンディー

もう水着の上まで
しみ出してきてるよ

乳首いじられただけで
こんなになったんだね

ふふ、すごいよ……
どんどんあふれてくる

ベルダンディーは本当に
いやらしい女の子なんだね



君はこんなに感じてる



ボクに無理矢理
犯されているのに



色は淡いし、入り口も
しっかり閉じてる

ああっ

タタタ

タタタ

処女みたいだ



きれいだよ

ベルダンディーのこ



さて

なか
腔内はどうか



あっ！



タタタ

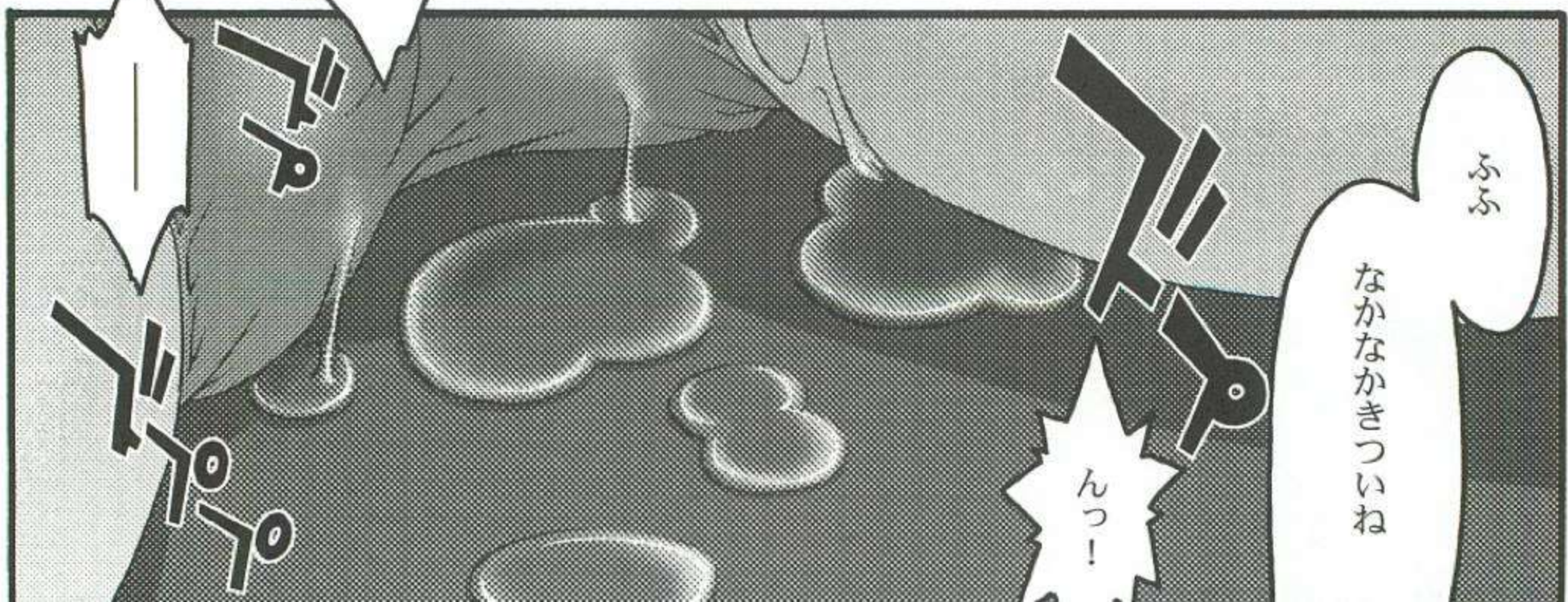
あ

タタタ

数え切れないほど幾度も犯され
男のモノを受け入れ続けて

快楽をむさぼってきた
とは思えないな

タタタ



ふふ

なかなかきついね

んっ！



やわらかいのにグイグイ
しめつけてきてる

別の生き物のように
うごめいてるよ

最高の身体をしてるね



すごいな

入り口はきついのに
奥はやわらかくて熱い



ベルダンディー

君は清楚で奥ゆかしく、
可憐でスタイルもいい
男にとっては理想の女性

だけど……

君はどんな男も簡単に
イかせられる性技を持ち

その身体は少しの刺激でも
男を受け入れられるようにまで
開発されたいやらしい女なんだ



ポクのものにする！

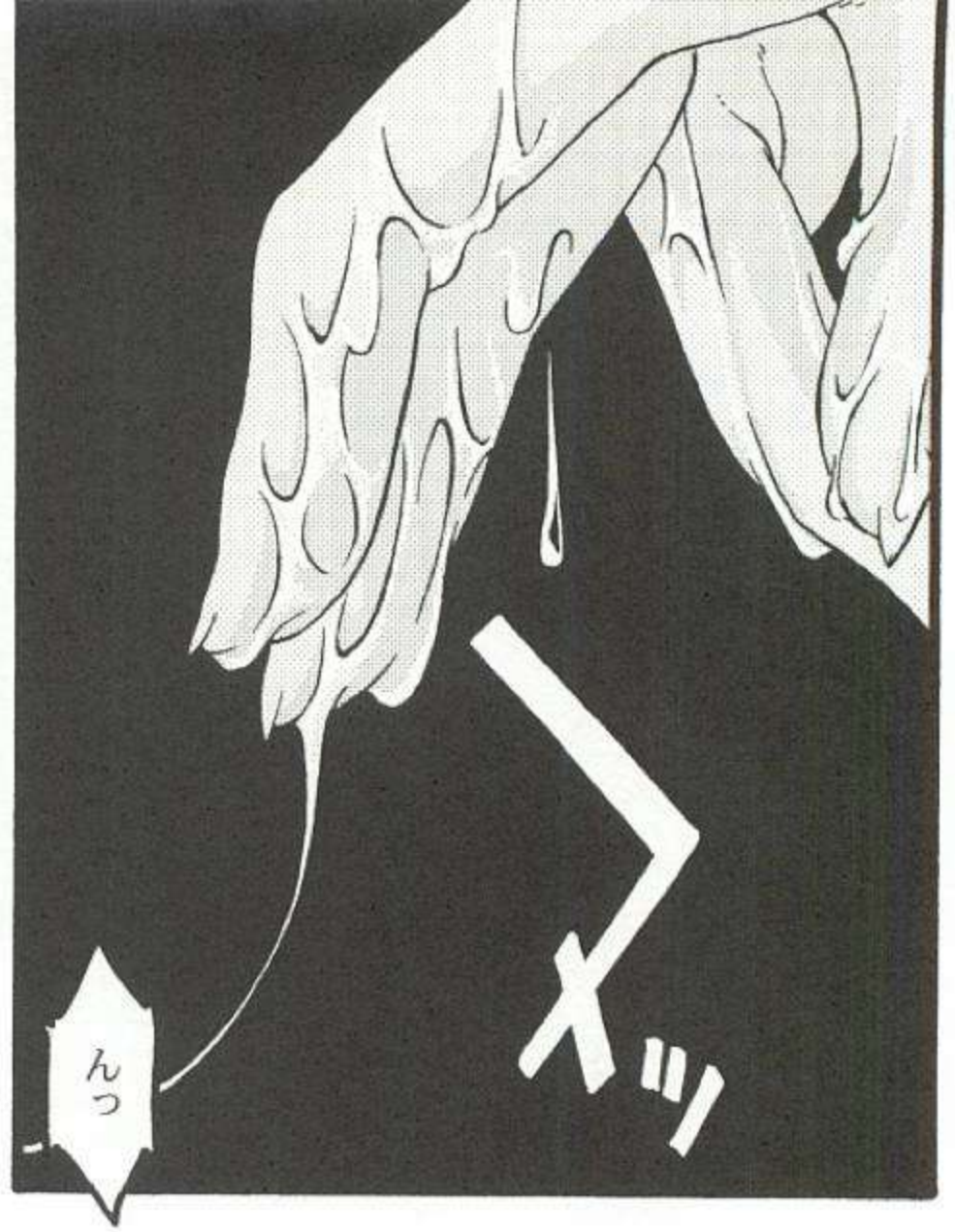


ベルダンディー

そんな君を







んっ

んっ



んっ

いったね



どうだった？

は

はっ

は

は



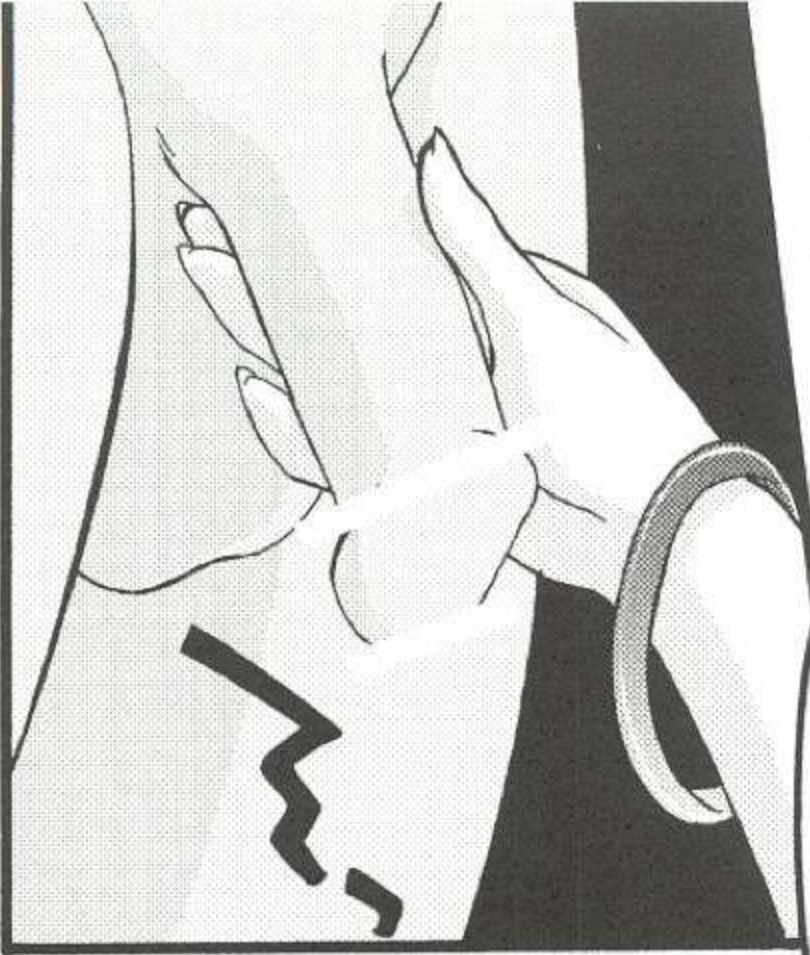
は

.....

はっ



気持ちよかったかな？



ボクを気持ちよく
してくれるかな？



じゃあ、次は



ふっ

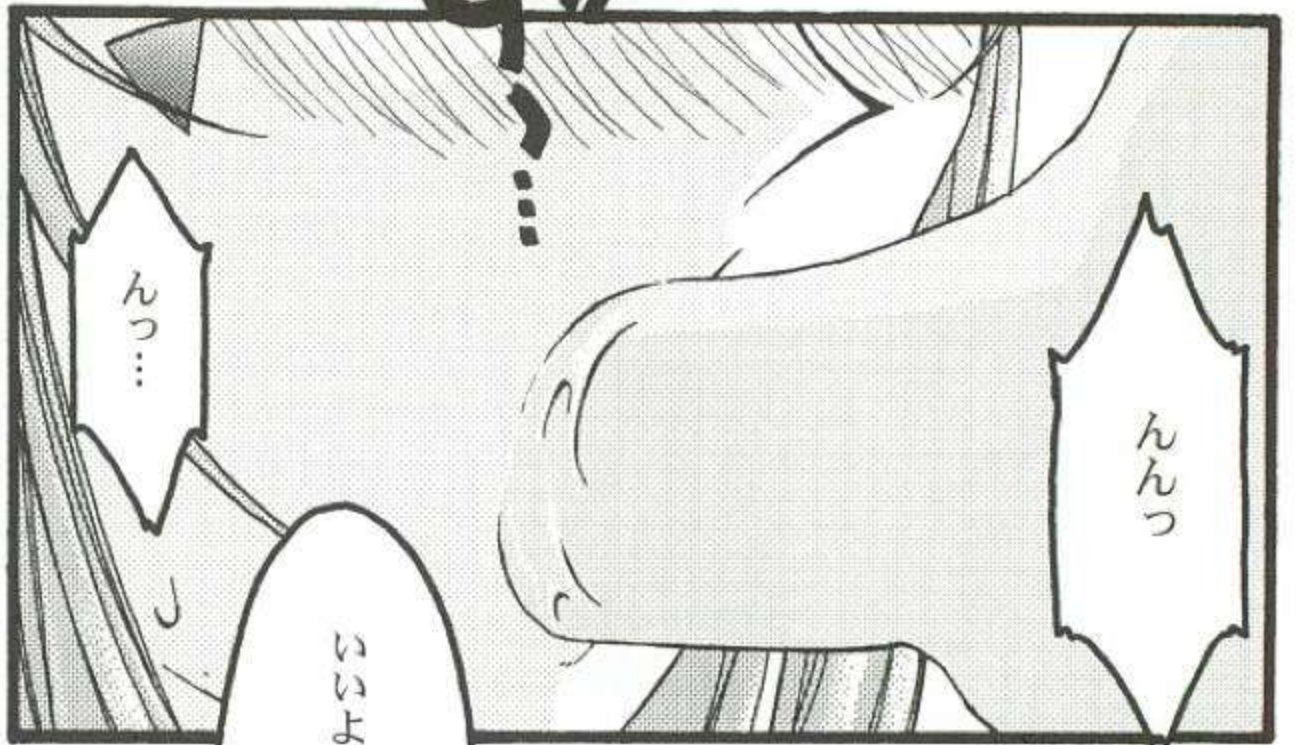
ん……

カッ

うんっ



カッ



いいよ、ベルダンディー
フェラチオも
相変わらず上手だね

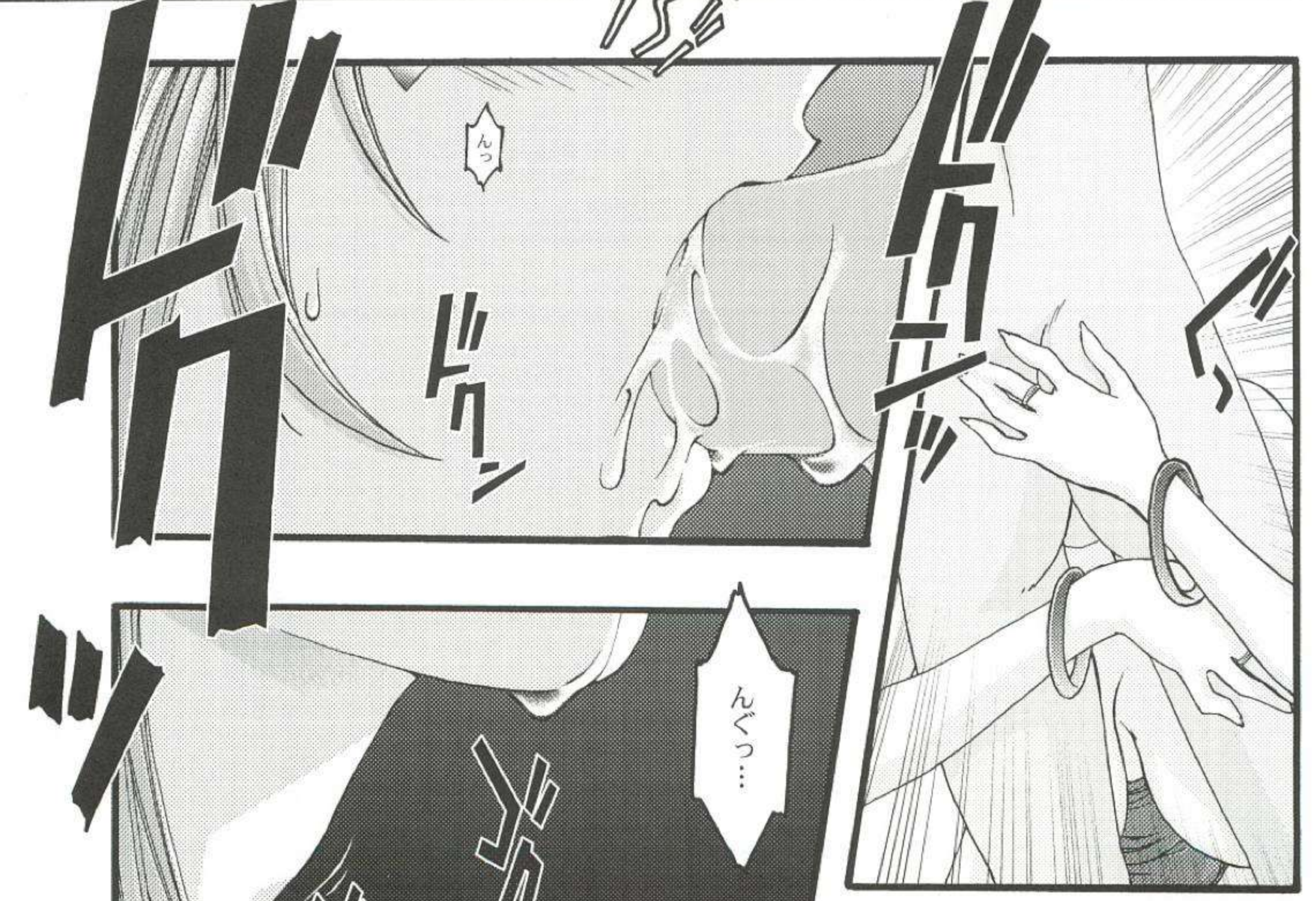
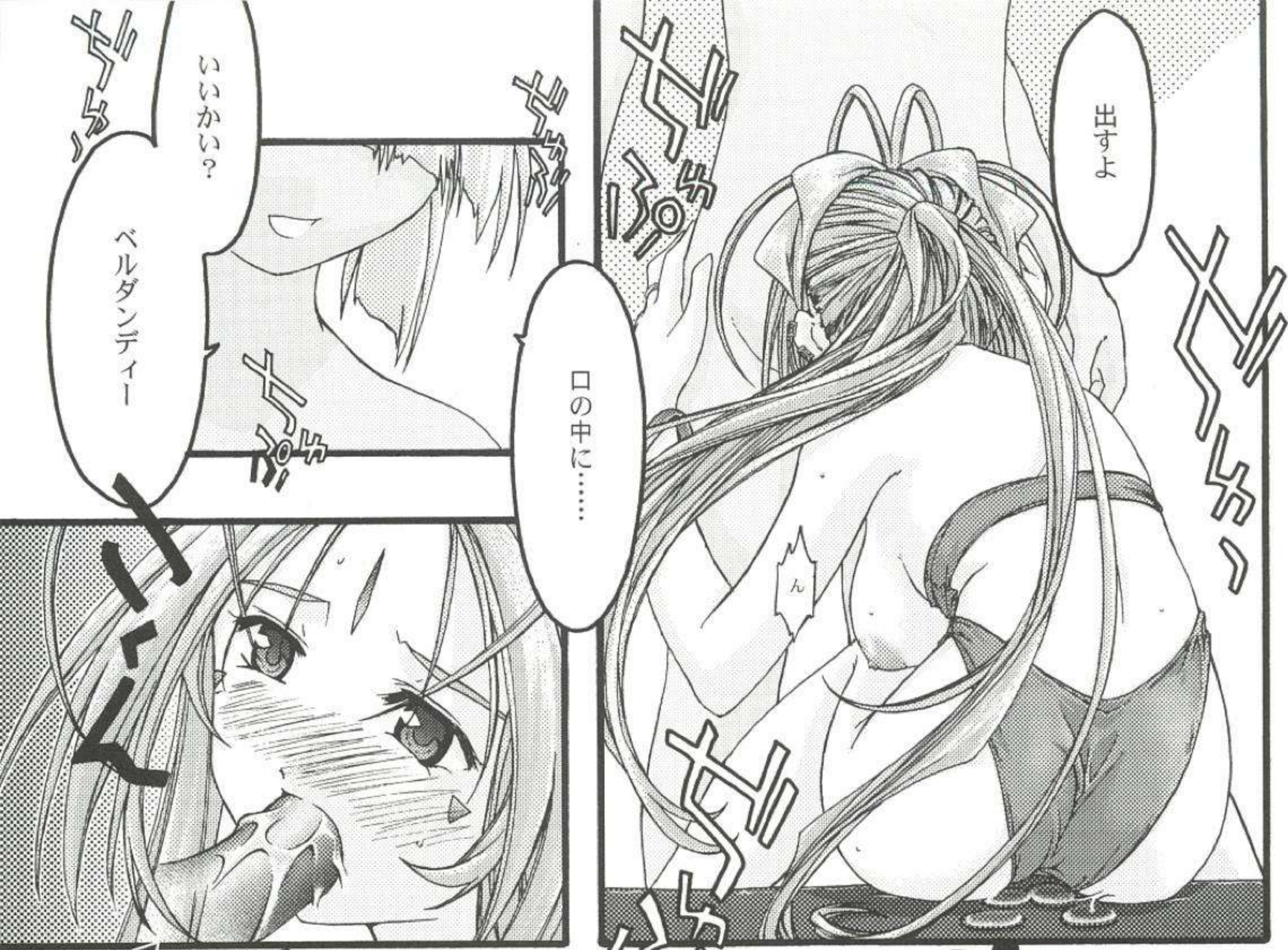
舌の使い方は、
より上手くなってるかな

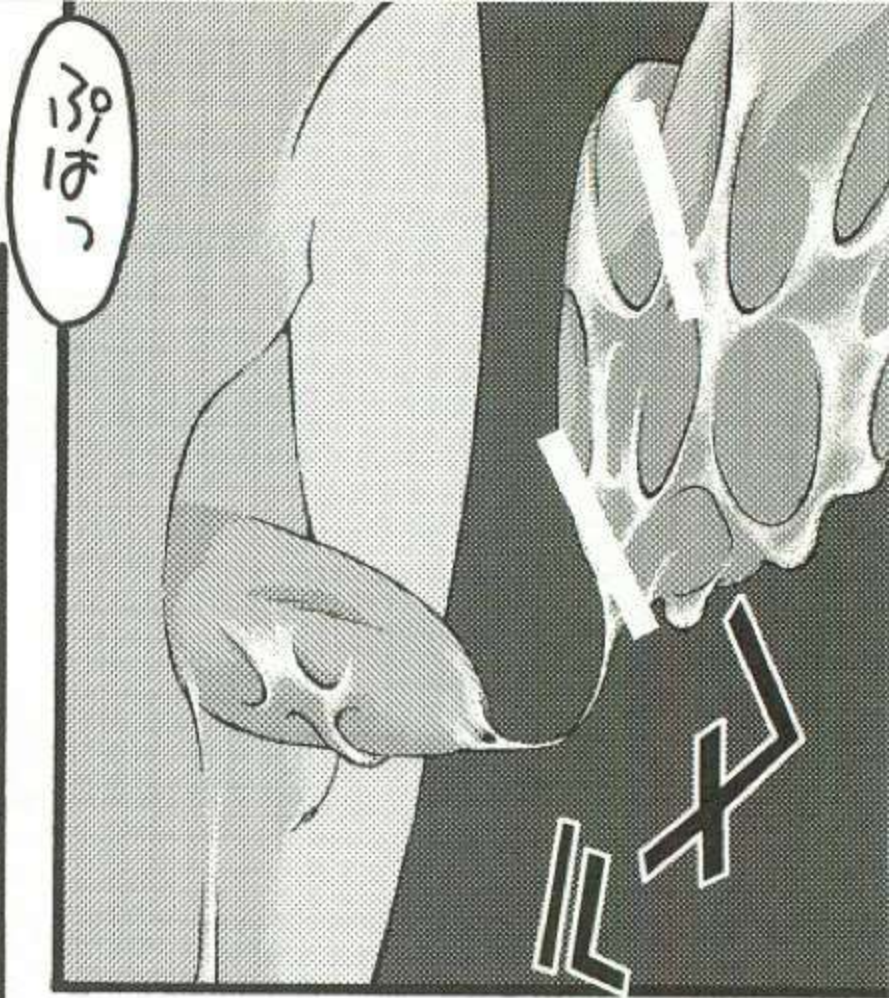


うんっ

もういきさつだ

んむっ...





ほ
気持ちよかったよ
ベルダンディー



でも、嬉しいな

ボクの出した精液、全部
自分から飲んでくれたね

お礼にコレで
今度は君を
気持ちよくしてあげる



君の膣内なかをぐちゃぐちゃにかきまぜてあげるよ



もう、欲しくて
たまらないんですよ？

はっ
はっ

挿入れて

あげるよ

あ

ふ...

ねえ、ベルダンディー

なんだかおかしいよね

君は

ボクの精液を自分から
すべて飲み下して

ボクに無理やり
犯されているはずなのに

そして今も

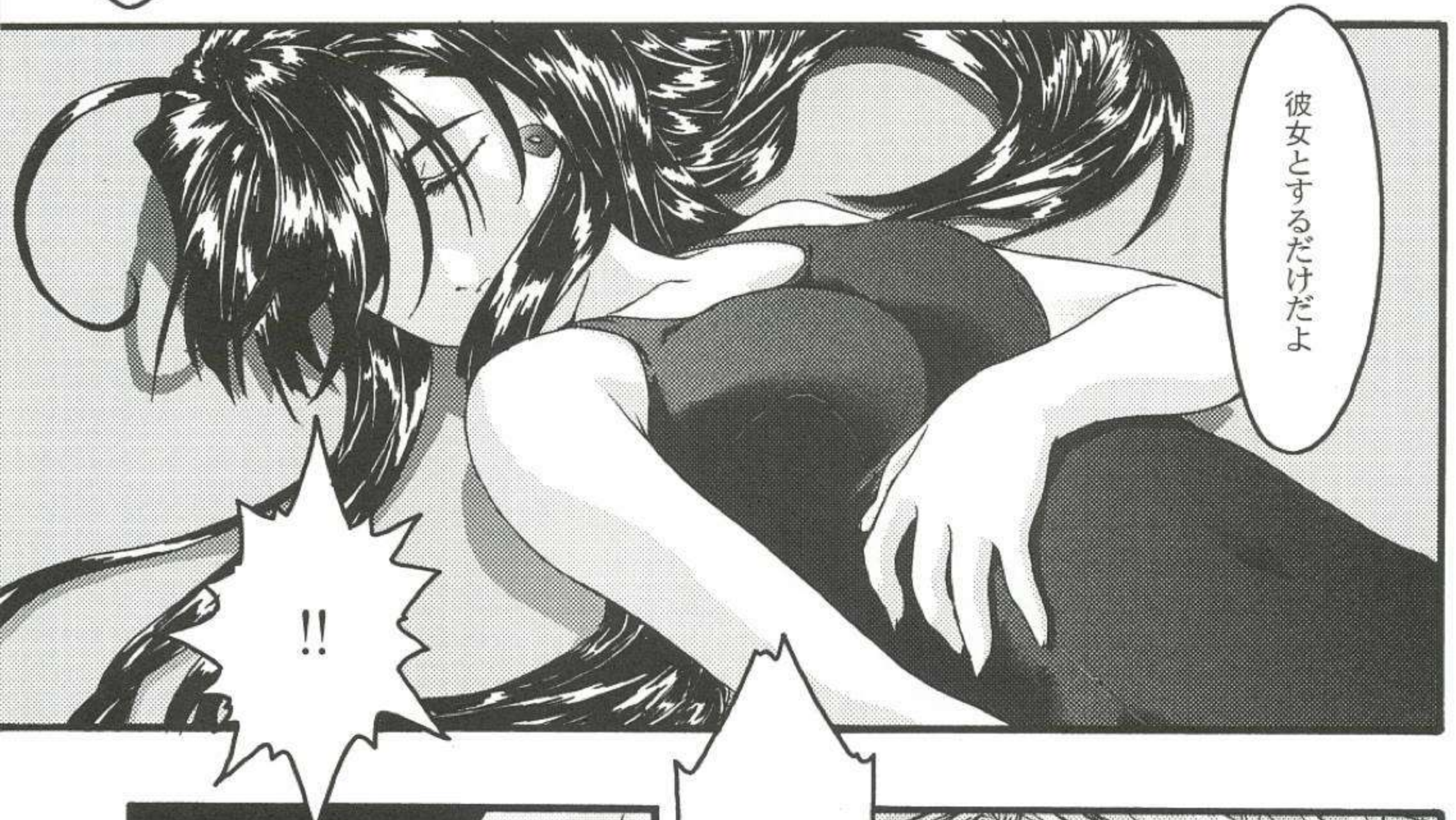
自ら足を開いて、ボクに
犯されるのを待ってる

そんなにセックスが、
男が欲しかったのかな？

わっ

私はそんな

？



わ、私として下さい

私と…セックスを…

言葉だけではなくって
行動も見せてよ

……

私に……下さい……

お願いします……

挿入れて……ください

あなたのを

私のJJ……

トクッ

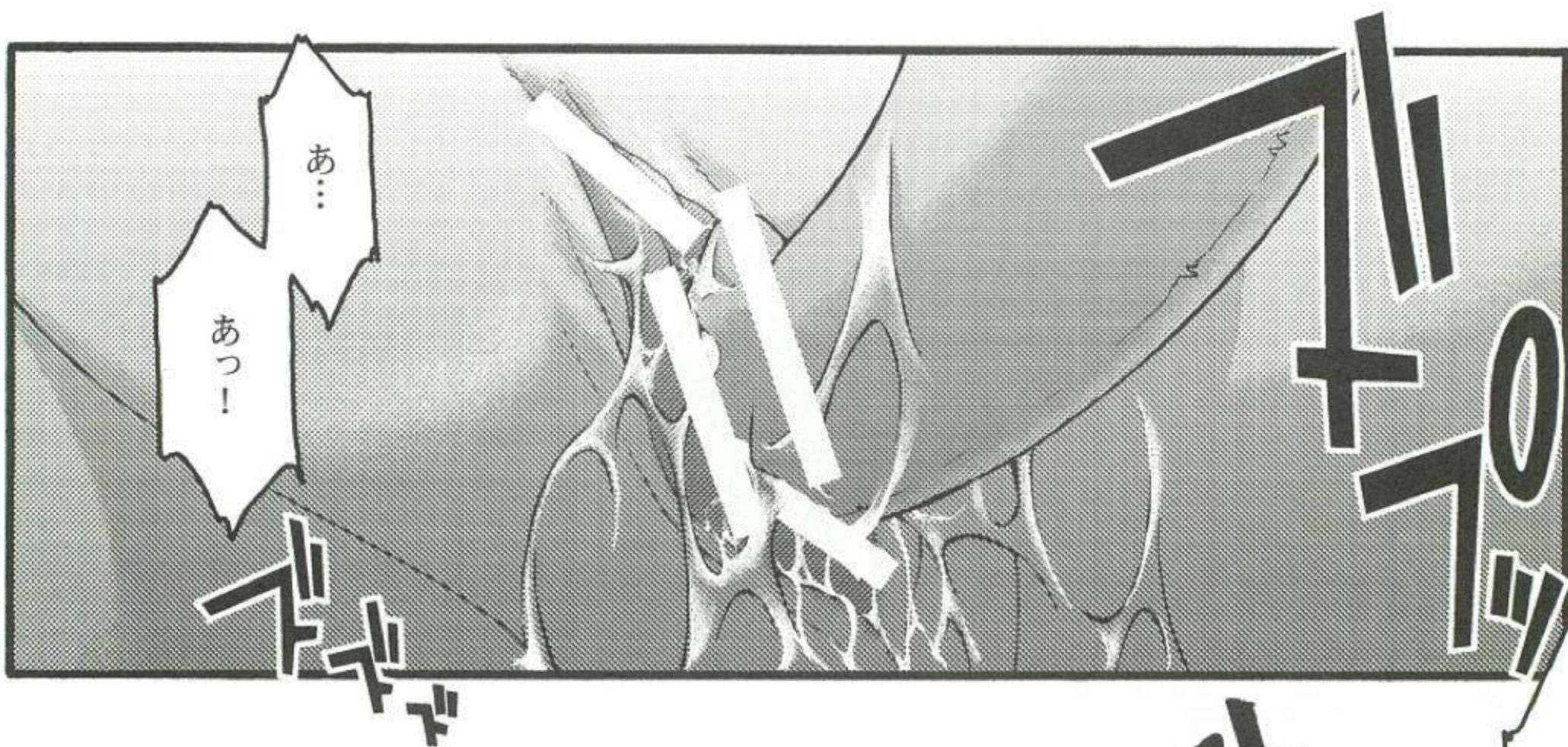
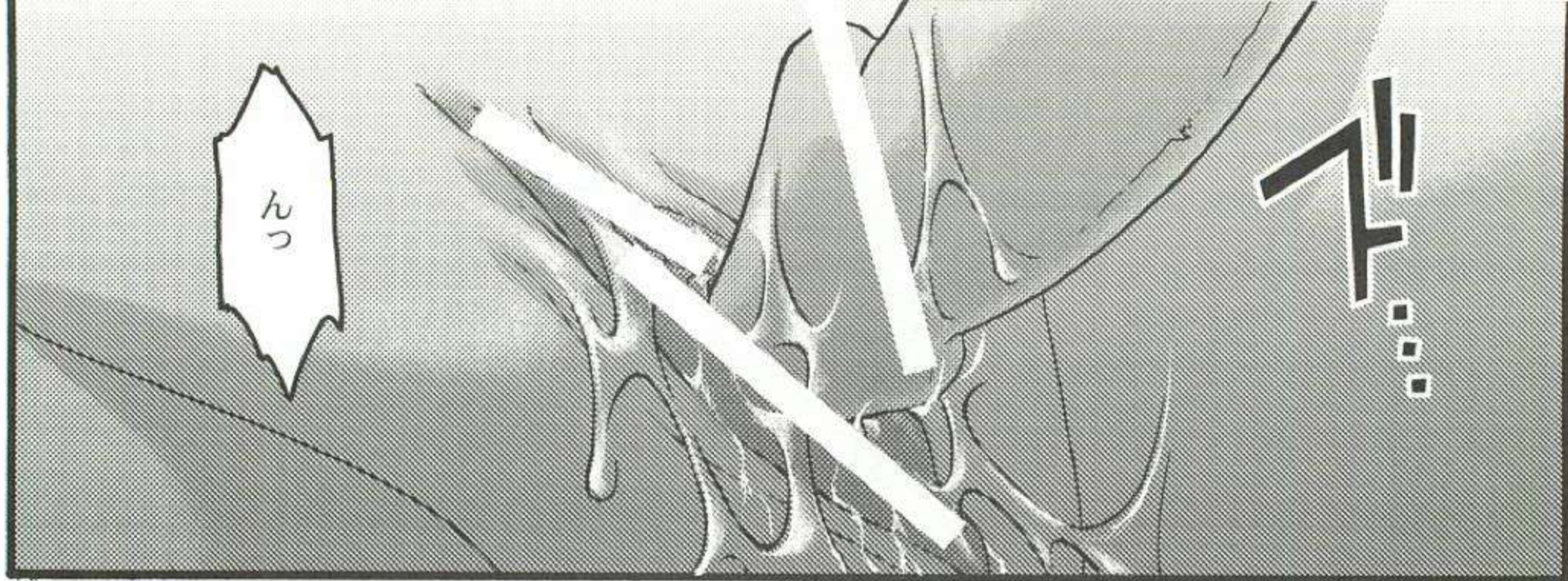
カクッ

トクッ

カクッ

トク







あああつ!

あつ!



わかるでしょ?

僕のが君の中に入ってる

は.

あ.

君の一番奥まで届いてるよ

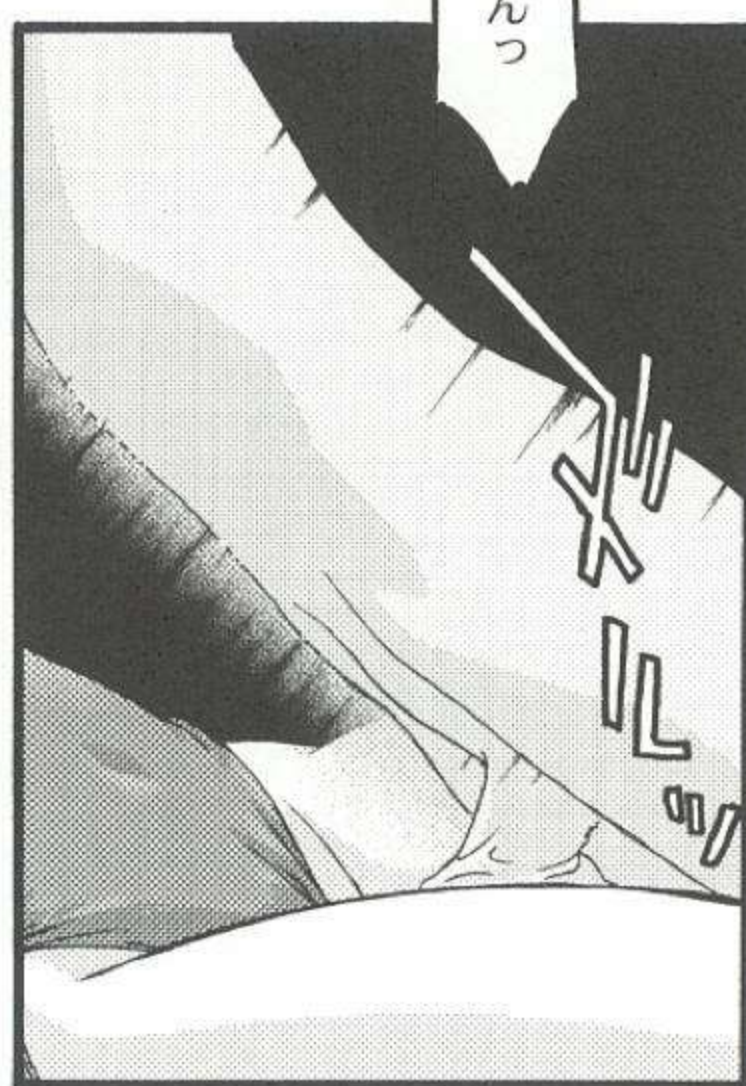
ふふ...ほら

ヘルタンディー

は.



ああつ



んっ



動くよ……



あつ

ん

あ



ベルダンティーの膣内なか
すごく気持ちいいよ



あつ

ほっ

ほっ

あ

ほっ

あつ

入り口はきつく締め付けてくるけど、奥はやわらかく男のモノに絡みついてくる

やわらかく包みこんできてグイグイしめつけてくる

突き入れれば、拒むように押し出そうとうごめくの

引き抜こうとすると、放すまいと吸い付いてくるよ

ベルタンディーはどろろ？

ボクのモノ…気持ちいいかい？

わ、私…

わたしっ…

いやっ…

あ！

あ

あっ

あっ

はっ

あっ

あっ！

んっ

はっ

グク

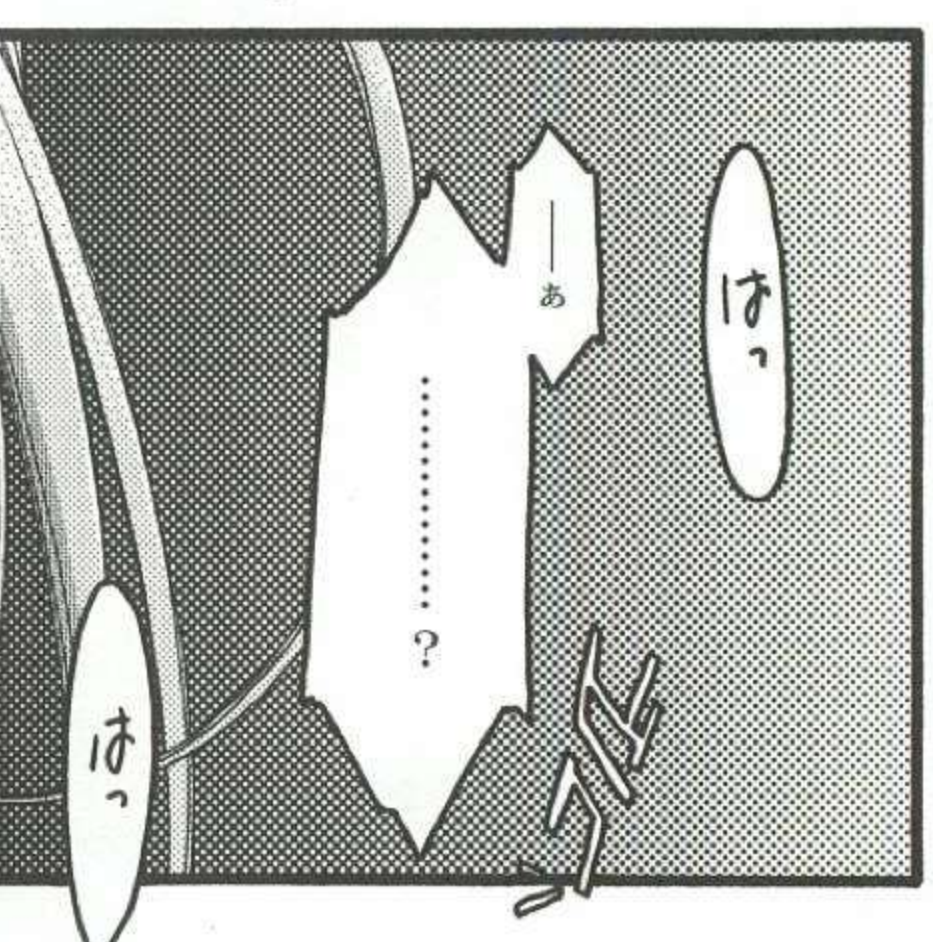
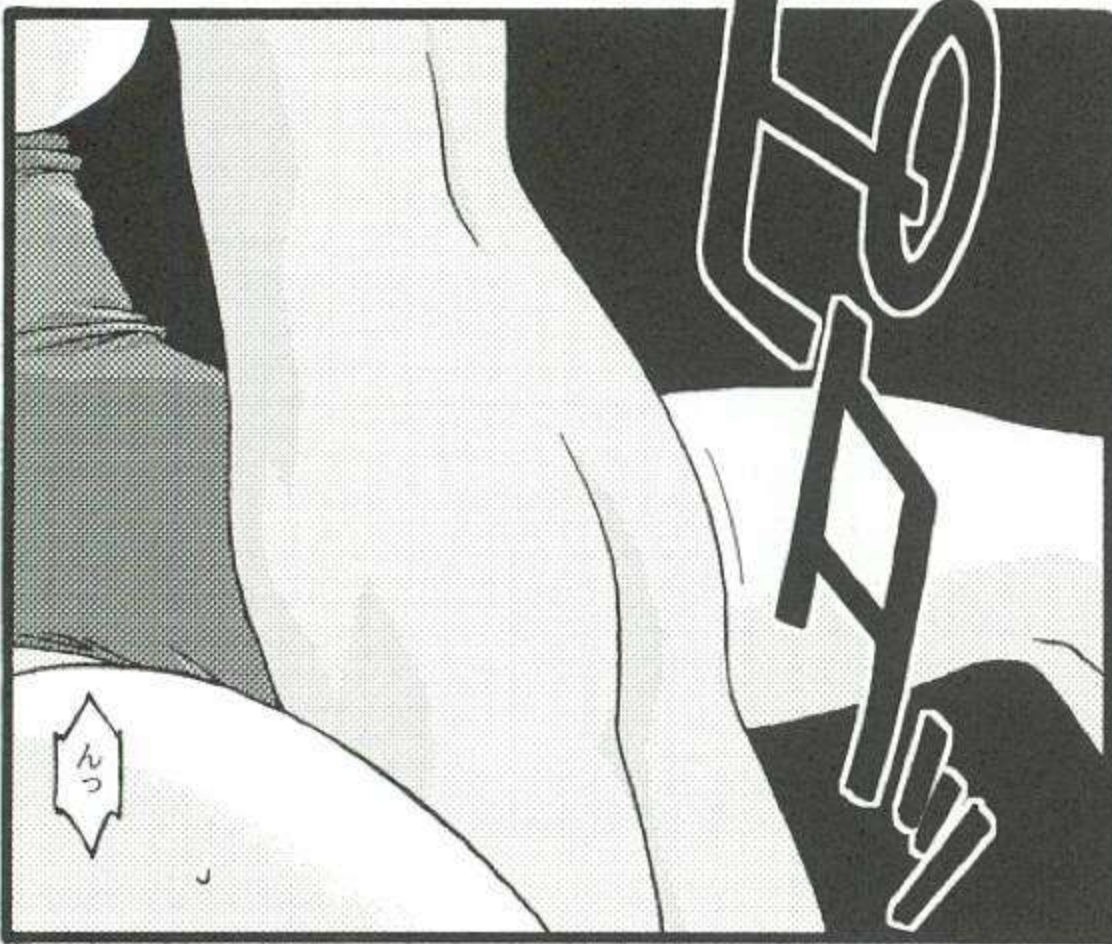
グク

グク

グク

グク

グク





君も気持ちいい？

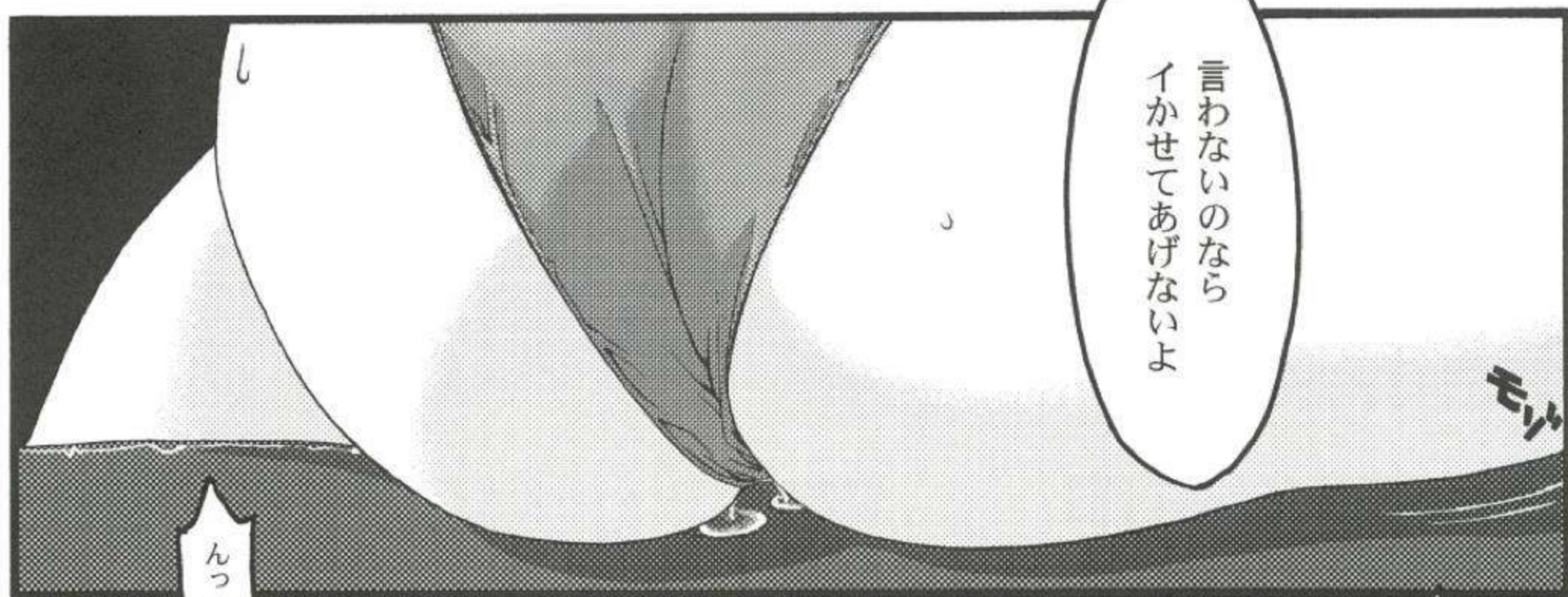
ボクに無理矢理
犯されて感じてる？

.....



ベルダンディー

答えて



言わないのなら
イかせてあげないよ

んっ

モッ



あっ！



!?



わ

私は.....

ハッ



あつあつあつ!

あつ

はっ



ほち、ベルダンディー



気持ちいいでしょ?



ボクのが君の一番奥深くを
押ししてるの、わかるでしょ?

ああつ



どうすれば気持ちいいか
どうされれば気持ちいいか

あつ



ベルダンティー

君はセックスのことだけ
考えていればいいんだよ

あ

あ



うんっ

今はそれだけを考えて
それだけを実行すれば



いいんだ!

あつ!



あああ——っ!



あっ

はっ

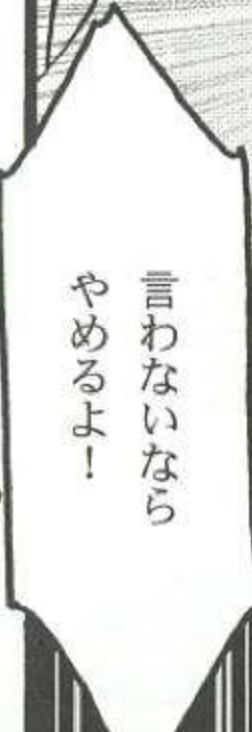
や

だめっ

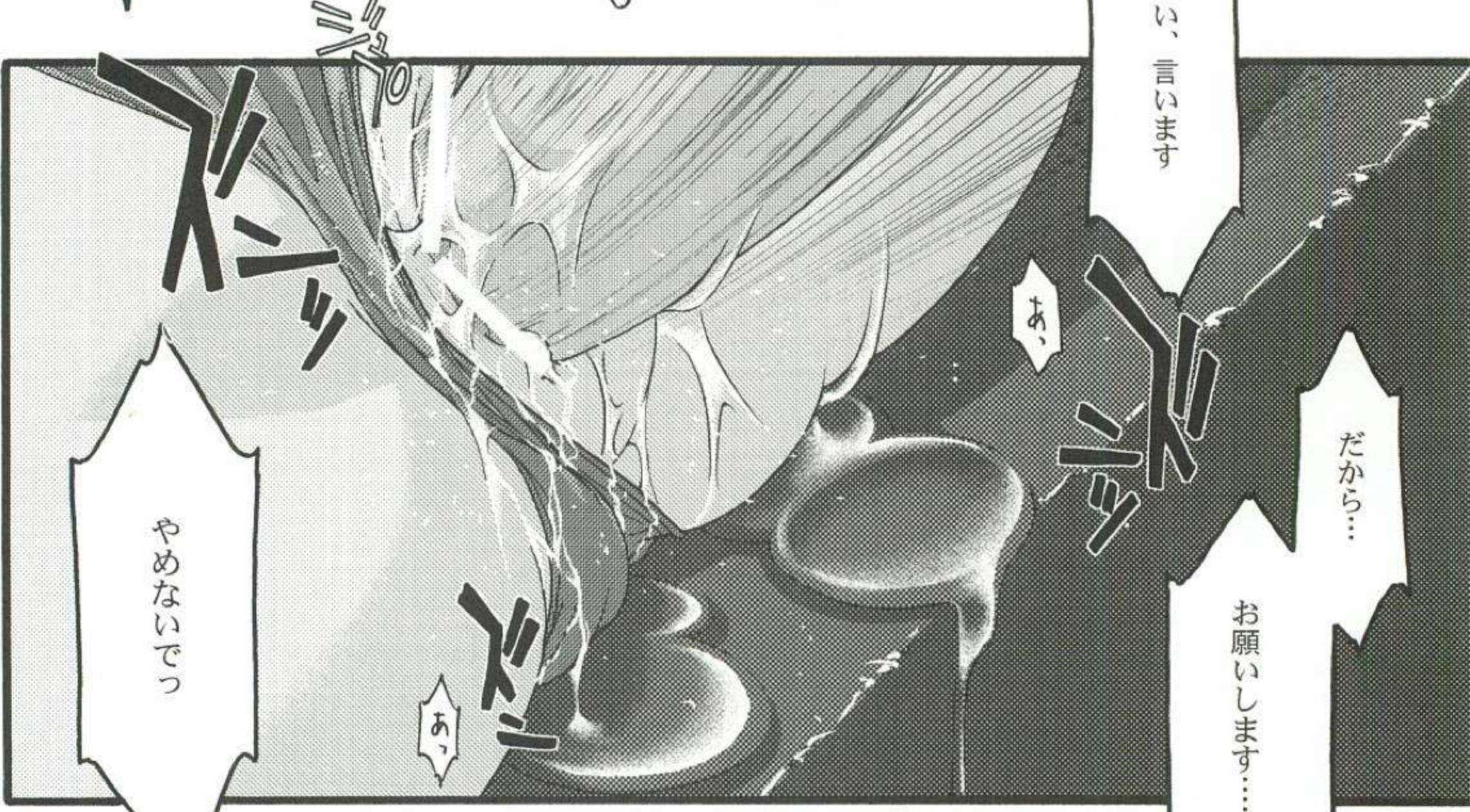
はっ



ベルダンディーー
いきたくないの？



言わないなら
やめるよ！



い、言います

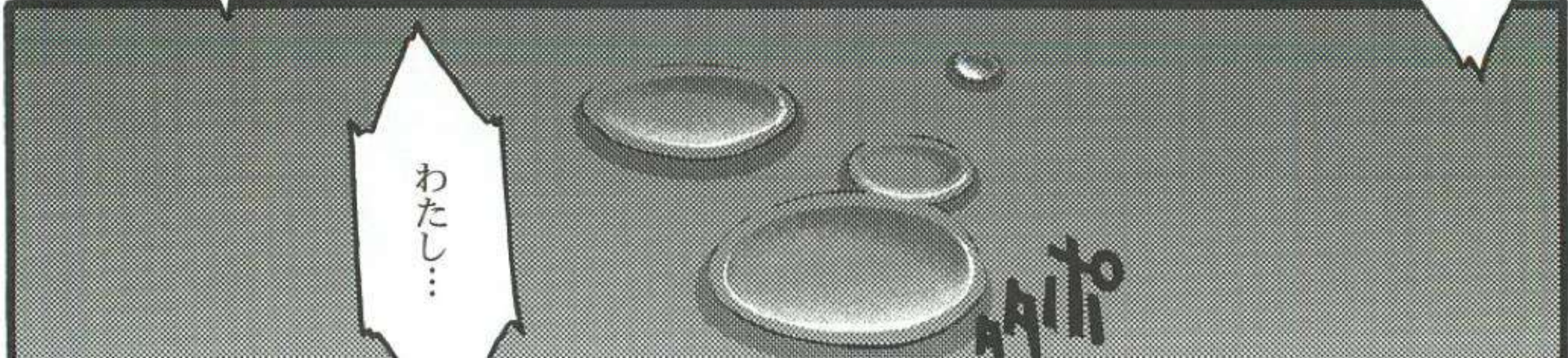
あ、

だから…

お願いします……

やめないでっ

あっ



わたし…

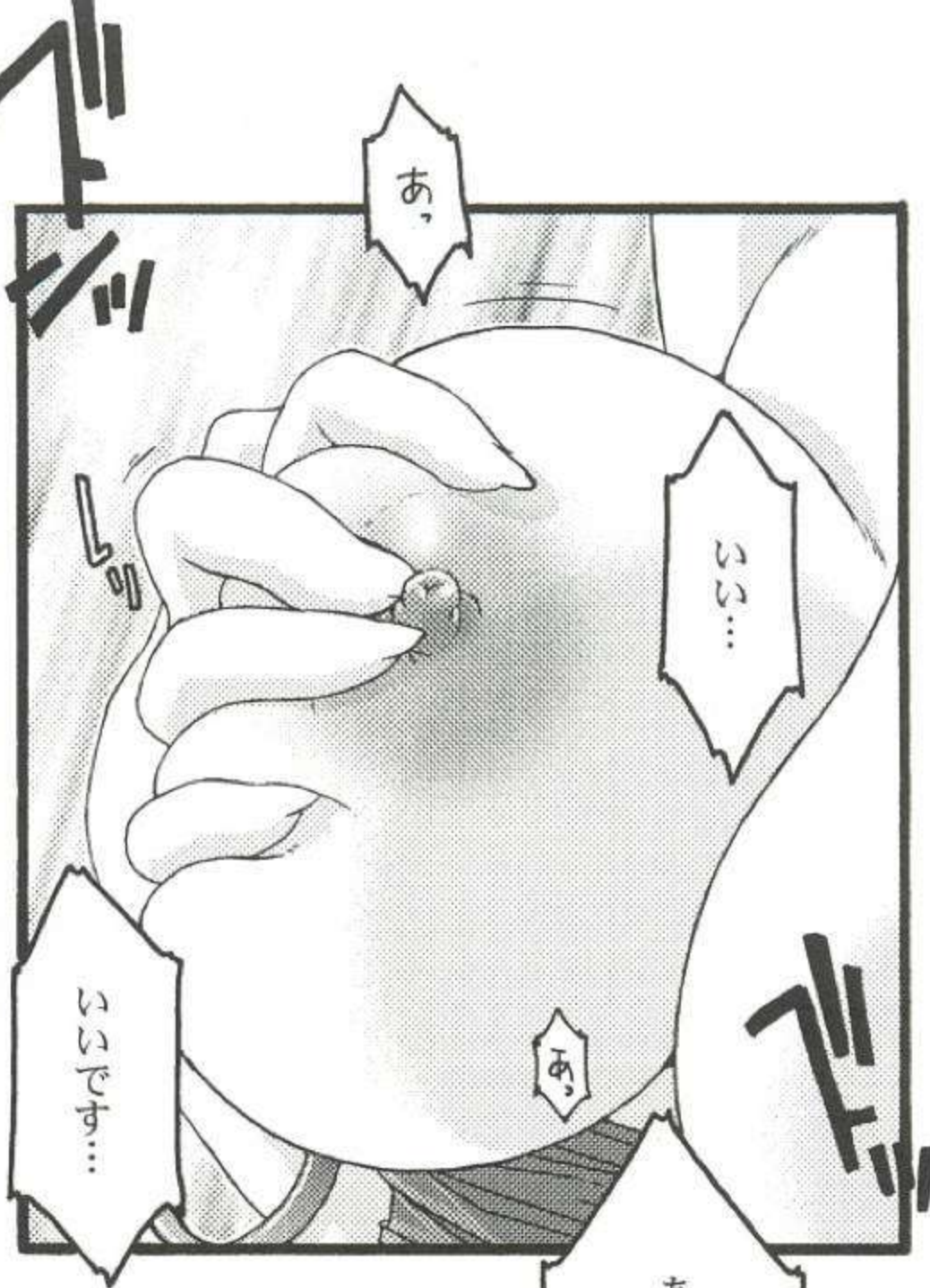
アイト



わたし……

SSN...

気持ちいいですっ！



あ、

SS...

SSN...

あ、



あなたとのセックス…

あ、

あ、



ほっ

君は今……
犯されているんだよね

あ、

ね、ベルダンディー

はい…私…

嫌なのに…

犯されています…

無理矢理中に
こじ入れられて…

今…あなたの…

私の膣内^{なか}むちやくちやに
かきまぜられています

一番奥めちやくちやに
突き上げられています

私、あなたに

ムリヤリ犯されてる…

犯されてるのに

きもち…い…

犯されて…気持ちいいのっ…

私、イヤなのにこんなに…
犯されて…感じてます…

あ、

あ、

感じすぎて…

気持ちよすぎて…
我慢…できないっ…

ふふ、いきたいんだ
ベルダンディー

君はボクに犯されて
イカされたいんだね？

私を…イかせて…っ

は、はい…

思いきり…犯してください…

ヒッ

ちゃんと言うんだ
ベルダンデー

君の望み…

君はボクにどう犯されて
イカされたいの？

もっと…

もっと激しく…奥を…
もっと奥まで…くださいっ

あ

あっそこ

突き上げて！

私の膣内…

めちやくちやに…
壊れるくらい…犯してっ

犯してくださいっ…私…
もっと犯されたいのっ



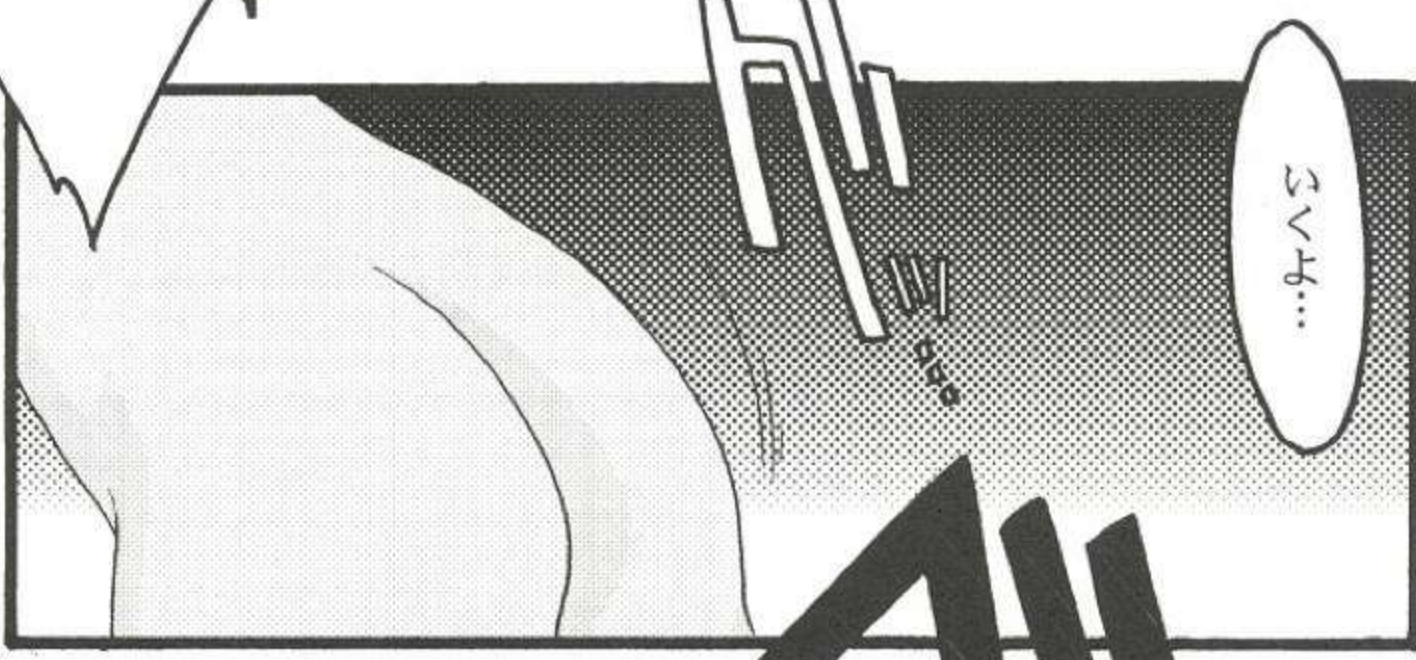
いいの…私、好きです…
犯されるの…きもちいいっ

私、犯されてるっ

ズッズッ...

あ、

私、めちゃくちゃにされて
犯されて…イきたいっ…!



ズッ...



それでいいんだ



あっ!

あああ——っ!!

!!



んあっ

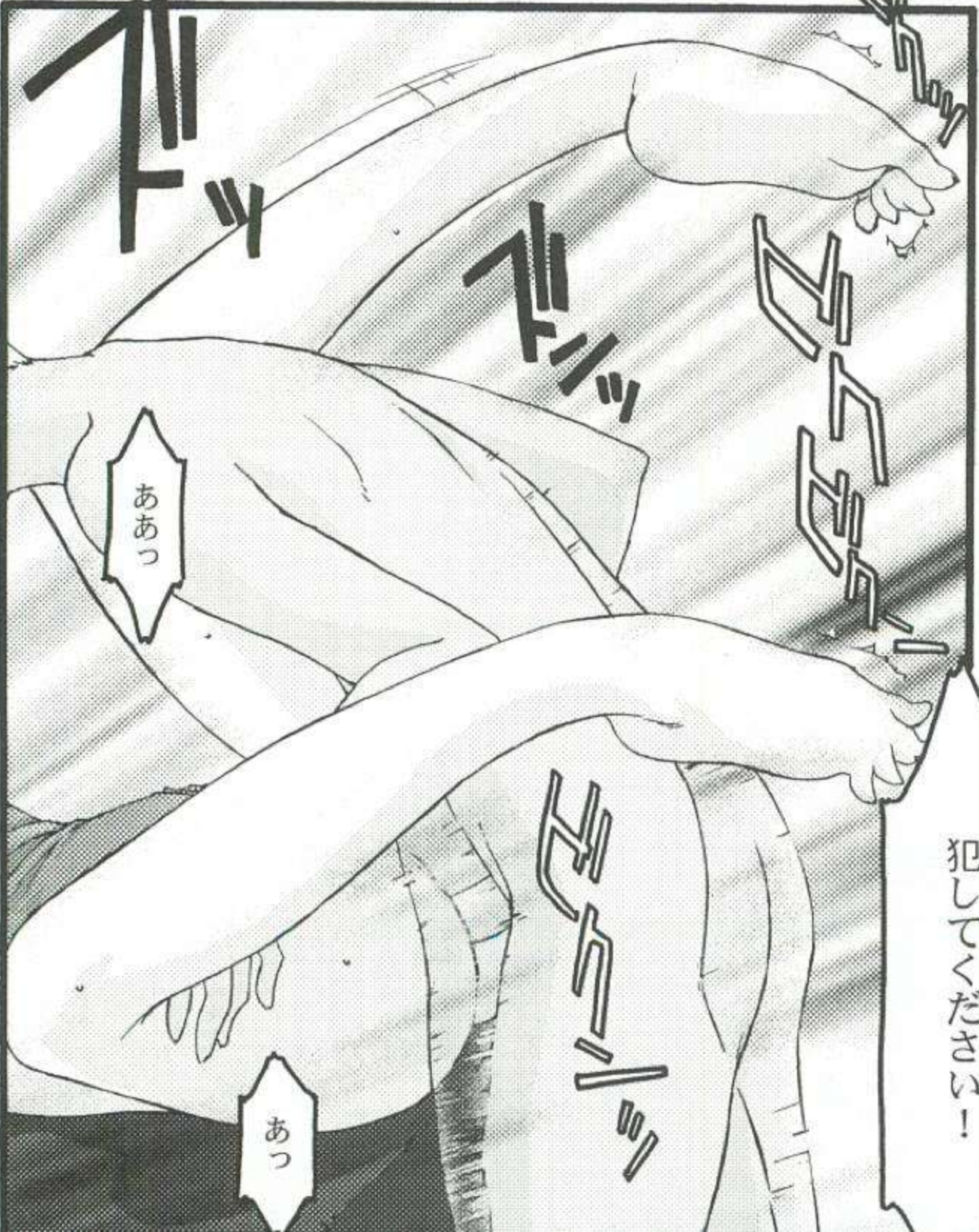
すすす...さささー

あっ

んん...きもちささー

んん...もいふ...

あ



ああっ

あっ



犯して...

あっ

もっと私を...

犯してくださいー!



あっ

お、奥に…あたって
こんな…いやっ
こんなのっ……

あっ

や…すい…い
きもち…いっ！

だめ……っ

わ、私もう……

あ

もういきますっ……！



ボクも、もう
いきそうだよ



ね、ベルダンディー

このまま君の腔内
出してもいいかい？

あ

あつ…いや…

中は…やめて下さい…

お願い…外に出して…
膣内には…もう…

あつ



ん？

ベルダンディーは
好きだったよね？

なか
膣内に出されるの

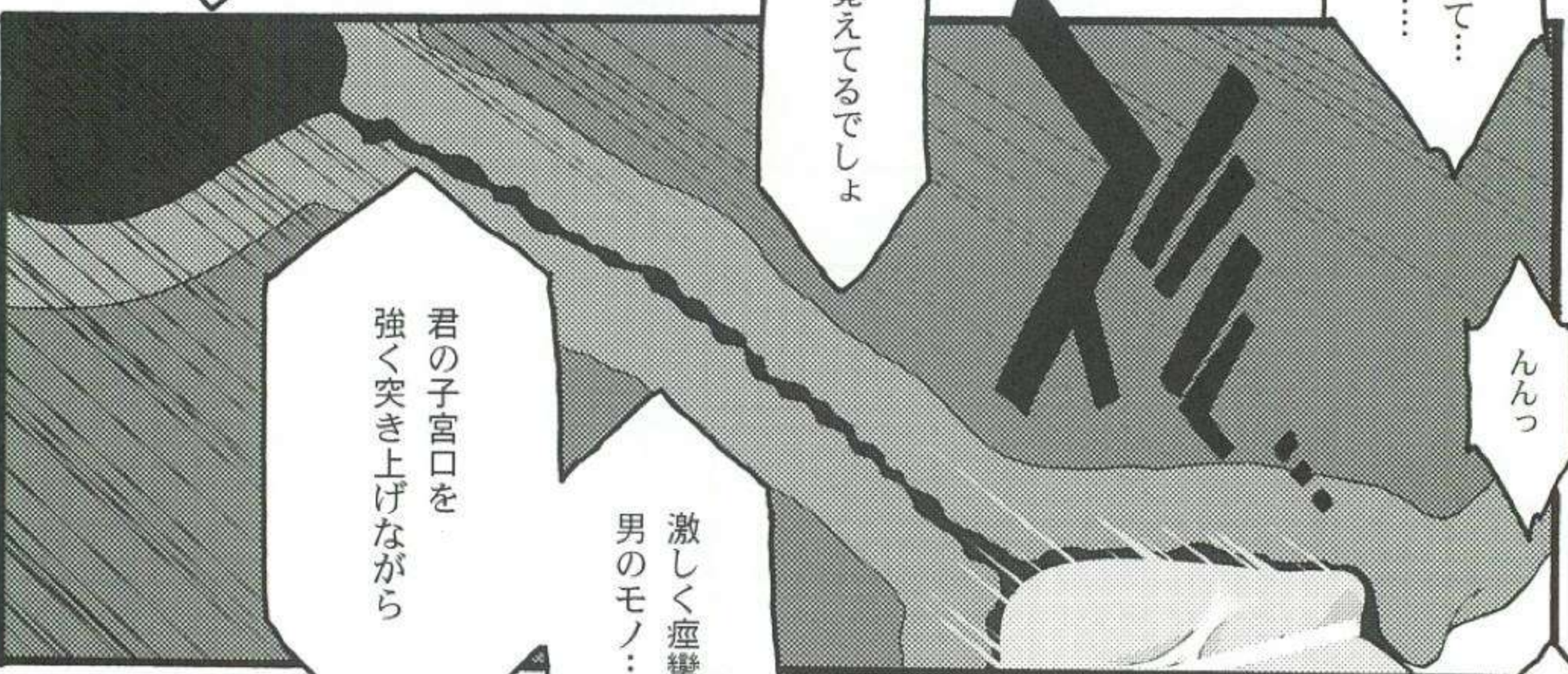


覚えてるでしょ

んんっ

君の子宮口を
強く突き上げながら

激しく痙攣する
男のモノ…



君の子宮から溢れるほど
吐き出される熱い精液…

ああつ！

ほら、ベルダンディー
子宮の奥深くまで
犯されたいでしょ？



欲しいんでしょう？

っ！

一級神はウソを
ついてはいけない

あっ

そうなんですよ？

だめっ！

出てっー！

お願いします…
このまま私の中につ

私の奥で、思いきり…
全部…出してください

あ、

お願い…

私の子宮^{ナカ}にくださいっ！



あっ！

あああっ！

ああああ——っっ！！





あ

はっ

なか...まだ...

出して...る...



あ

私の...子宮...

す...熱い

あっ!

や...またっ!



ああああーっ!

ああ、



い...いくつ

あ





to be continued...

next... 蒼5

抵抗することを諦め
犯されることを受け入れたベルダンディーは
覆面の男も、受け入れてしまう

ベルダンディーの身体を貪り尽くした男達は、その手を
スクルドへと伸ばしていく

ベルダンディーは彼女を巻き込むまいと
必死に抵抗を試みるが…

男二人とベルダンディー、そこにスクルドを加えた四人の狂宴が
今、始まる……

あとがき

本書の発行が大変遅くなってしまい、申し訳ありませんでした。
次の「蒼5」は出来るだけ早く出したいと考えておりますが、
発行時期は未定となっております。
気長にお待ちいただければ幸いです。
では、「蒼5」で再びお会いできますように……

タイトル	蒼4
発行	2005年 7月
著者	烏有あつの
制作	sandglass
印刷	大陽出版株式会社
連絡先	〒511-1126 三重県桑名市長島町又木85-14 杉田方 sandglass
e-mail	uyuatsuno@hotmail.com

- 落丁、乱丁はお取りかえいたします。
- 本誌は成人向けです。18歳未満の方の購読を禁止いたします。
また、本誌管理者は本誌が18歳未満の方の目に触れないようにしてください。
- 本誌の一部または全部を、著者および制作者に無断で複製、複写、転載、およびネットワークなどを通じて送信可能な状態にすることを禁止いたします。



for ADULTS only

AHH! MY GOODIES